

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

A 日本映画の発見VI:1960年代(1)
Rediscovering Our National Film Heritage (VI):
1960s - Part 1

5月15日(火)～8月5日(日)

料金=一般410円／学生・シニア250円／小人180円
＊シニア料金は、65歳以上の方に適用されます。

展示室(7階)

写真再発見 2

Exploring Photography from the Museum Collection

5月15日(火)～8月5日(日)

料金=一般100円(50円)／学生40円(20円)／小人20円(10円)
()内は20名以上の団体料金

•上記開催期間中の休館日:月曜日

大ホール

定員=310名(各回入替制)

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券・開場は開映の45分前から行い、定員に達し次第締切となります。
- 開映後の入場はできません。

展示室

開室=休館日以外の火曜日～日曜日

(午前10時30分～午後6時／入場は5時30分まで)

図書室(4階)

開室=休館日、祝日以外の火曜日～金曜日

(午前10時30分～午後6時／入場は5時30分まで)

東京国立近代美術館 フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



2001
5-7

NFCカレンダー
2001年5月-7月号

大ホール 上映作品

日本映画の発見VI: 1960年代(1) Rediscovering Our National Film Heritage (VI): 1960s - Part 1

1996年に始まったフィルムセンターの長期上映企画「日本映画の発見」は、日本の映画遺産をその無声期から現在まで辿り見直そうとするものとして、これまでに250本あまりの作品を上映し好評を得てきましたが、今年はその第VI期に入り、1960年代の映画を特集します。

1960年代はわが国が高度経済成長を遂げ、戦後の経済復興を確実なものとした時代ですが、映画産業にとってはまさに劇的な凋落を体験する時代でもありました。新東宝の撤退と日本アート・シアター・ギルドの発足(共に1961年)から旧・大映の製作中止(1971年)までにはぼ重なるその10年の間に、全国の映画館数は7000館超から3000館台へと落ち込み、年間延べ入場者数も10億人超から4分の1の2億5000万人台へと激減し、映画は「娯楽の王者」の座を失います。

そうした変化に見合う製作本数の激減がなかったのは、サラリーマン喜劇や特撮・怪獣映画から仁侠・ヤクザ映画にまでいたるあまたの“シリーズもの”が量産され、いわゆる“プログラム・ピクチャー”として番組配給されていたからですが、これは結果として、世界映画史にも稀な、きわめてバラエティ豊かな娯楽映画ジャンルの系譜を生み出すことになります。色彩映画が標準化しネマスコープが全盛期を迎える中で、当時の映画館の一部は、時にリアルな、時にスタイルッシュな性と暴力の刺激で溢れかえることになりました。

11月4日まで2期・144日にわたって続く大型番組となる本特集では、さまざまな意味で時代を代表する秀作、話題作をできるかぎり幅広く選んで96番組に構成していきます。今回の第1期では、10年の前半にあたる1960年から64年までに製作された作品48本を上映いたします。

スクリーンが若者の思想表明や芸術表現の場であることをそれまでになく強く主張し、他の先進映画国との動きに対応するかのように、野心的なフィルム・アーティストたちの新世代が力強く登場して築いていった偉大な60年代映画文化の精華を、同時代に監督としての円熟期を迎えつつあった名匠たちの後期作品とともにお楽しみください。

■監=監督 原=原作・原案 脚=脚本・脚色・潤色 詞=作詞 摂=撮影 美=美術 音=音楽 編=編集 出=出演

■本特集には不完全なプリントが多く含まれています。

■記載した上映分數は、当日のものと多少異なることがあります。

■作品により開映時間が異なりますのでご注意ください。

■小林正樹、黒澤明、木下恵介監督の作品は、昨年、特集「偉大なる“K”」ですべて上映しましたので、今回は番組に含まれておりません。

A-1 5/15(火)3:00pm 6/16(土)4:00pm 7/12(木)6:30pm

太陽の墓場 (88分・35mm・カラー)

反社会的若者の行動を通じて現代社会を痛烈に描き、大ヒットとなった『青春残酷物語』に続いて作られた大島監督の3作目。大阪のドヤ街を舞台に暴力団同士の抗争を描いたこの作品は、性と暴力を前作以上に際立たせおり、強烈な色彩による撮影と新人女優の炎加代子の存在感が印象的である。

'60(松竹大船)監脚大島渚脚石堂淑朗脚川又昂宇野耕司音真鍋理一郎撮浦岡敬一津川雅彦、炎加世子、佐々木功、川津祐介、伴淳三郎、渡辺文雄、小沢栄太郎、北林谷栄、清水元、藤原釜足、松崎慎二郎、富永ユキ、中原功二、小池朝雄、浜村純、佐藤慶、永井一郎、田中邦衛

A-2 5/15(火)6:30pm 6/17(日)1:00pm 7/13(金)3:00pm

流転の王妃 (102分・35mm・カラー)

新東宝『恋文』('53)から日活の2作を経て、大映で田中絹代が作った監督第4作。満州国皇帝溥儀の弟溥傑に嫁いだ愛新覚羅浩の波乱に富んだ自伝を、和田夏十が脚色し、京マチ子が主演している(役名は映画用に改変)。原作・脚本・監督がすべて女性という画期的な日本映画として近年、再評価の声が上がっている。

'60(大映東京)監田中絹代脚愛新覚羅浩脚和田夏十脚渡辺公夫脚間野重雄脚木下忠司脚京マチ子、船越英二、金田一敦子、東山千栄子、沢村貞子

A-3 5/16(水)3:00pm 6/17(日)4:00pm 7/10(火)6:30pm

弥太郎笠 (96分・35mm・白黒)

マキノ雅弘は沢村国太郎('36)、鶴田浩二('52)、小泉博('55)で同じ原作をすでに3度映画化しているが、本作は主演に中村錦之助を得て情感溢れる股旅物の集大成的な作品となった。ひょとこの面に正体を隠した悪貸元の大八(藤田進)らに弥太郎が命を狙われる、マキノ十八番の祭の場面は、静寂と喧騒が入り交じる幻想的な演出で出色。

'60(東映京都)監マキノ雅弘脚子母沢寛脚觀世光太、村松道平脚木滋人脚桂長四郎脚鈴木靜一脚宮本信太郎脚中村錦之助、東千代之介、丘とみ、日高澄子、大河内傳次郎、千秋実、藤田進、田中春男、加賀邦男、富田仲次郎、原健策、中村時之介、尾形伸之介、中村幸吉

A-4 5/16(水)6:30pm 6/16(土)1:00pm 7/12(木)3:00pm

大いなる旅路 (95分・35mm・白黒)

『きけわだつみの声』('50)などで知られる関川秀雄監督の隠れた秀作。三国連太郎演じる国鉄機関士とその家族の、戦争をはさんだ30年にわたる年代記で、北国のロケも効果を挙げ、興行は好調、「東映現代劇攻勢第一弾」とも称された。同年、同スタッフによる『大いなる幕進』は、「国鉄創立88周年」の姉妹篇。

'60(東映東京)監関川秀雄脚新藤兼人脚仲次郎脚森幹男脚齊藤一郎脚長沢嘉樹脚三国連太郎、高倉健、南美、鷹宮辰夫、中村實津雄、小宮光江、八代万智子、星美智子、風見章子、東野英治郎、河野秋武、花沢徳衛、長谷部健、神田隆、加藤嘉、山本麟一、明石潮、石島房太郎

A-5 5/17(木)3:00pm 6/13(水)6:30pm 7/14(土)1:00pm

秘密 (83分・35mm・白黒)

今井正作品で主役スターとなった江原真二郎の相手役に、同じ東映で人気上昇だった佐久間良子を配して製作された家城巳代治監督による正攻法の社会派青春ドラマ。メッキ工場に勤める員が犯した罪の“秘密”を一人知る保母。二人は惹かれ合い、男は改心して自主を決意するが……。若い主演者が初々しい。

'60(東映東京)監脚家城巳代治脚早乙女勝元脚内藤保彦脚飯村雅彦脚中村修一郎脚池野成脚長沢嘉樹脚江原真二郎、佐久間良子、南廣、山田五十鈴、大村文武、小林裕子、花沢徳衛、殿山泰司、春丘典子、曾根晴美、須藤健、戸田春子、利根はる恵、清村耕次、潮健児、岡部正純

A-6 5/17(木)6:30pm 6/15(金)3:00pm 7/15(日)1:00pm

赤い夕陽の渡り鳥 (79分・35mm・カラー)

小林旭主演、斎藤武市監督による“渡り鳥”シリーズの1篇(原型となった『南國土佐を後に』から数えて第5作。主人公の名が滝伸次になった『ギターを持った渡り鳥』から数えて第4作)。“渡り鳥”旭は、今回、会津磐梯山の麓に現われて、いつもの浅丘ルリ子(マキ)、宍戸鏡(ハジキ)の政)らと事件に巻き込まれる。

'60(日活)監斎藤武市脚原健三郎脚山崎巖、大川久男脚高村倉太郎脚中村公彦脚小杉太一郎脚近藤光雄脚小林旭、浅丘ルリ子、宍戸鏡、白木マリ、大坂志郎、近藤宏、深江章喜、島津雅彦、河上信夫、楠橋子、青木富夫、紀原耕、黒田剛、神山勝、瀬山孝司、阪井幸一郎、村瀬辰也、光沢元すけ、荒井龍衛、小林亘、白井銘、宮川敏彦

A-7 5/18(金)3:00pm 6/14(木)6:30pm 7/14(土)4:00pm

切られ與三郎 (94分・35mm・カラー)

伊藤大輔監督の円熟期の佳品。歌舞伎の名作「与話情浮名横櫛」は、与三郎とお富が再会する「源氏店の場」が、名台詞「しがねえ恋の情けが仇、命の綱の切れたのを……」とともに親しまれている。伊藤はこの美女と美女の情痴の世界を悠々たる演出で描き出し、艶やかな一篇としている。新内流しの与三郎とお富の出会いの場面は秀逸。カメラは宮川一夫、大映京都時代劇の豊潤さを堪能することができます。

'60(大映京都)監脚伊藤大輔脚宮川一夫脚西岡善信脚齊藤一郎脚宮田津三脚市川雷蔵、中村玉緒、富士真奈美、淡路恵子、藤原礼子、村田知栄子、浦辺彌子、潮万太郎、多々良純、山路義人、小沢栄太郎、小堀阿吉雄

A-8 5/18(金)6:30pm 6/14(木)3:00pm 7/15(日)4:00pm

サラリーマン忠臣蔵 (100分・35mm・カラー)

忠臣蔵を現代サラリーマン社会に当てはめ、大石=森繁、吉良=東野、浅野=池部など東宝のオールスター出演で盛り上げた正月興行のパロディ喜劇。「松のロビーの殴打事件」等ひねりが利いている。“討入”は2カ月後封切りの続篇に描かれた。『ホープさん』('51)に始まる“東宝サラリーマン映画100本記念”作品。

'60(東宝)監杉江敏男脚井原康男脚笠原良三脚完倉泰一脚木村与四郎脚神津善行脚森繁久彌、加東大介、宝田明、小林桂樹、司葉子、三船敏郎

A-9 5/19(土)1:00pm 6/15(金)6:30pm 7/17(火)3:00pm

大坂城物語 (95分・35mm・カラー)

関ヶ原の戦いで家族を失った主人公(三船敏郎)が、豊臣家のために活躍する時代劇巨篇。スターとして充実期のただなかにある三船の魅力が發揮されている。大掛かりに組まれたオープニング・セットには東宝美術スタッフの力量が示されている。ベテラン脚本家浩監督は、それらを生かした戦闘シーンや馬車を疾走させる敵中突破のスペクタクル演出に力を注いでいる。

'61(東宝)監脚稻垣浩脚村上元三脚木村武脚山田一夫脚植田寛脚伊福部昭脚岩下廣一特技監督円谷英二脚三船敏郎、香川京子、星由里子、久我美子、山田五十鈴、夏木陽介、平田昭彦、志村喬、市川団子、田崎潤、丹波哲郎

A-10 5/19(土)4:00pm 6/12(火)3:00pm 7/13(金)6:30pm

名もなく貧しく美しく (129分・35mm・白黒)

ろうあ者同士の結婚をテーマに、題名そのままの人生を送る若夫婦を描いた感動作。夫婦の会話は手話で示され、画面にはその日本語字幕が現われる。松山善三は自らの脚本を妻を主演に初監督し、興行的に成功を収めた。高峰秀子は、サンフランシスコ映画祭主演女優賞ほかを受賞した。ベストテン5位。続篇は6年後に公開。

'61(東京映画)監脚松山善三脚玉井正夫脚中古智、狩野健脚林光輝脚瀬千鶴脚高峰秀子、小林桂樹、原京、荒木道子、根岸明美、草笛光子、加山雄三、高橋昌也、松本栄升、沼田曜一、中北千枝子、南美江、一の宮あつ子

A-11 5/20(日)1:00pm 6/19(火)6:30pm 7/18(水)3:00pm

紅の拳銃 (86分・35mm・カラー)

21歳で事故死をとげた若手スター、赤木圭一郎の遺作。この当時彼は、石原裕次郎、小林旭に次ぐ「第三の男」として、日活ダイヤモンド・ラインの一翼をになっていた。この作品では殺し屋役を演じ、得意のガン・プレーを披露している。次回作の撮影中、ゴーカート事故により劇的な死を迎えるのだが、映画全盛期に流星のように現れ、去っていった夭折のスターとして、伝説の存在となった。

'61(日活)監牛原陽一脚田村泰次郎脚松浦健郎脚姫田眞佐久脚木村威夫脚小杉太一郎脚辻井正則脚赤木圭一郎、白木マリ、笛森礼子、芦田伸介、藤村有弘、垂水悟郎、小沢栄太郎、小沢昭一、吉行和子、草薙幸二郎、深江章喜

A-12 5/20(日)4:00pm 6/20(水)3:00pm 7/17(火)6:30pm

甘い夜の果て (85分・35mm・白黒)

木下恵介の助監督を長年勤めた吉田喜重が、助監督の身分のまま映画化した3作目。貧しさからの脱出のため次々に女達を食い物にし、富豪令嬢と関係したのも束の間、結局は大人たちに踊らされていました悟る青年の挫折を描いたもの。「アメリカの悲劇」の映画化作品『陽のあたる場所』('51)の日本版といえよう。

'61(松竹大船)監脚吉田喜重脚前田陽一脚成島東一郎脚芳野伊孝脚林光輝脚杉原よし辻嶽三智子、津川雅彦、杉田弘子、瞳麗子、山上輝子、滝沢修、日高澄子、佐々木孝丸、城所英夫、浜村純、佐藤慶、田中美智子、三谷幸子

A-13 5/22(火)3:00pm 6/23(土)4:00pm 7/18(水)6:30pm

みだれ髪(95分・35mm・カラー)

泉鏡花の「三枚鏡」を映画化した本作は、同原作者・同監督による『島の白梅』(55)、『白鷺』(58)、『歌行燈』(60)に続くものであり、悲劇のヒロインを一貫して山本富士子が演じている。新派劇団の女性出身である衣笠監督は、時代劇に独自の世界を築いた人物であり、とくに情緒纏綿たる描写の第一人者といえる。

'61(大映東京)監〇柳井笠貞之助〇泉鏡花〇渡辺公夫〇美柴田篤二〇斎藤一郎〇名取功男〇山本富士子、勝新太郎、川嶌敬三、中村伸郎、北林谷栄、角梨枝子、西村晃、殿山泰司、花布辰男、佐野浅男、南左斗子、南美江、倉田マユミ、賀原夏子、穂高のり子、市田ひろみ、近江輝子

A-14 5/22(火)6:30pm 6/24(日)1:00pm 7/19(木)3:00pm

不良少年(89分・35mm・白黒)

短篇記録映画界に新風を巻き起こした岩波映画の逸材、羽仁進による初の長篇劇映画。職業俳優によらず実際に非行歴を持つ少年たちを起用したのをはじめ、即興演出や、テレビ作品での経験から着想を得たという16mmでの撮影(35mmへのブローアップ)によりリアルな描写に成功し、キネマ旬報ベスト・テンでは1位をさらった。

'61(岩波映画)監〇羽仁進〇地主愛子〇金宇満治〇武満徹〇山田幸男、吉武和広、山崎耕一郎、黒川靖男、伊藤正幸

A-15 5/23(水)3:00pm 6/22(金)6:30pm 7/21(土)1:00pm

社長道中記(90分・35mm・カラー)

『三等重役』(52)で原型ができ、のち東宝のドル箱として“社長シリーズ”と通称された約40本の中の1本で、『用心棒』との2本立て公開で大ヒット。監督は同シリーズ最多演出の松林宗忠。主演の森繁をはじめ「現場ではアドリブの連続」(鈴木誠=撮影)だったという楽しさが画面にみえる。続編は1ヶ月後に封切った。

'61(東宝)監〇松林宗忠〇源氏鶴太〇笠原良三〇鈴木誠〇浜上兵衛〇古関裕而〇岩下広一〇森繁久弥、加東大介、小林桂樹、団子子、淡路恵子、新珠三千代、三橋達也、久慈あさみ、浜美枝、飯田蝶子、山茶花究、三木のり平、十朱久雄、英百合子、加藤春哉、左ト全、塩沢とき

A-16 5/23(水)6:30pm 6/21(木)3:00pm 7/22(日)1:00pm

怪談 お岩の亡靈(94分・35mm・白黒)

鶴屋南北の原作に忠実に(クレジットなし)、伊右エ門をどこまでも冷酷非道の男とし、照りつける夏の日差しや滴る汗で夏の季節感を表現するなど、加藤泰流リアリズムが冴えわたる。お岩が鏡の中に変り果てた自分の顔を見る髪瀧きの場をワンカットで見せる趣向は、数ある「四谷怪談」の中でも屈指の名場面。

'61(東映京都)監〇加藤泰〇古谷伸〇桂長四郎〇高橋半〇堀池幸三〇若山富三郎、近衛十四郎、沢村訥升、伏見扇太郎、桜町弘子、三原有美子、藤代佳子、尾上鶴之助、渡辺篤、伊沢一郎、明石潮、吉川満子、沢村宗之助、坂東好太郎、水野浩、林彰太郎、和崎隆太郎、小森敏

A-17 5/24(木)3:00pm 6/24(日)4:00pm 7/24(火)6:30pm

怪談 蚊喰鳥(78分・35mm・白黒)

美しい常盤津の師匠菊次(中田康子)、菊次に焦がれて死んだ按摩の辰の市(船越英二)の幽霊、その弟徳の市(船越二役)、菊次のヒモ孝次郎(小林勝彦)が繰り広げる愛と欲にまみれた駆け引きの物語。幽霊はいずれも誰かの擬態と考えられる余地を残す合理的な構成で、同時期封切の『怪談お岩の亡靈』とともに怪談ものの一つの到達点を示す。

'61(大映京都)監〇森一生〇宇野信夫〇國弘威雄〇本多省三〇西岡善信〇倉島暢〇谷口孝司〇船越英二、中田康子、小林勝彦、山本弘子、丹羽又三郎、寺島雄作、水原浩一、村田扶実子、丸凡太、松岡良樹、森宏之、和田房子

A-18 5/24(木)6:30pm 6/22(金)3:00pm 7/21(土)4:00pm

八百万石に挑む男(95分・35mm・カラー)

將軍吉宗のご落胤騒動として有名な“天一坊と伊賀之亮”的物語を、それぞれ中村賀津雄と市川右太衛門が演じるという定番的内容だが、橋本忍(脚本)と中川信夫(監督)は「最近の東映時代劇の中ではかなり毛色の変わった作品」(福田定良)に仕上げた。二人が対する老中松平伊豆守に山村聰、大岡越前守に河原崎長十郎。

'61(東映京都)監〇中川信夫〇橋本忍〇三木滋人〇桂長四郎〇渡辺宙明〇宮本信太郎〇市川右太衛門、中村賀津雄、河原崎長十郎、山村聰、桜町弘子、河原崎長一郎、水島道太郎、仲谷昇、柳永二郎、徳大寺伸、御橋公、松浦築枝、山崎二郎、藤田安男、中村時之介、明石潮、坂本武

A-19 5/25(金)3:00pm 6/21(木)6:30pm 7/22(日)4:00pm

にっぽんのお婆あちゃん(94分・35mm・白黒)

浅草見物を冥土の土産にと心に決めて仲見世にやつてきた二人の老婆(北林谷栄とミヤコ蝶々)の出会いと一日を描きながら、老人問題を真摯に見つめた今井正監督の秀作で、主役から脇役にまで大手出演している名優たちの演技が見もの。M.I.I.プロの名は、脚本・監督・製作の3人の頭文字から取った。ベストテン9位。

'62(M.I.I.プロ)監〇今井正〇脚水木洋子〇中尾駿一郎〇江口準次〇渡辺宙明〇河野秋和〇北林谷栄、ミヤコ蝶々、田村高廣、伴淳三郎、渡辺文雄、渥美清、小沢昭一、三木のり平、木村功、十朱幸代、関千恵子、五月女マリ、市原悦子、沢村貞子、飯田蝶子、浦辺栄子、原泉、村瀬幸子

A-20 5/25(金)6:30pm 6/23(土)1:00pm 7/24(日)3:00pm

人間狩り(89分・35mm・白黒)

辣腕非情で知られる刑事が、時効寸前となった殺人事件の犯人を追いかける。苦心の末犯人の居場所をつきとめたとき、彼は幸せな家庭をもっていた。時効まではわずかな時間しか残っていない。逮捕をためらう彼に思いかけない真実が……。石原裕次郎作品などの手堅い演出で、日活アクションをリードした松尾昭典監督の佳作。

'62(日活)監〇松尾昭典〇星川清司〇岩佐一泉〇中村公彦〇鏑木創〇井上親弥〇長門裕之、中原早苗、大坂志郎、渡辺美佐子、北林谷栄、菅井一郎、梅野泰靖、小沢栄太郎、高野由美、山岡久乃、高山秀雄、伊藤孝雄、下元勉

A-21 5/26(土)1:00pm 6/20(水)6:30pm 7/26(木)3:00pm

青年の椅子(91分・35mm・カラー)

裕次郎主演で4本製作された源氏鶴太原作のサラリーマンの最後の作品で、今回は社内の派閥抗争に巻き込まれる熱血漢の若手社員に扮している。西河克己監督にとっては初の裕次郎映画となった。宇野重吉、滝沢修ら劇団民芸の役者が日活と契約を結び、プログラミックチャーの配役にも厚みを加えていた。

'62(日活)監〇西河克己〇源氏鶴太〇松浦健郎〇岩佐一泉〇佐谷晃能〇池田正義〇鈴木暁〇石原裕次郎、芦川いづみ、水谷良重、滝沢修、東野英治郎、宇野重吉、藤村有弘、宮城千賀子、小川虎之助、芦田伸介、山田吾一

A-22 5/26(土)4:00pm 6/26(火)6:30pm 7/25(水)3:00pm

座頭市物語(96分・35mm・白黒)

居合いと壺振りに長けた盲目のやぐ座頭市。胸を病む浪人、平手造酒(天知茂)に深い友情を抱きながらも、斬らざるを得ないやぐの哀しみを、前作『不知火検校』から盲目者の演技を探究していた勝新太郎が身体全体で演じ、以後26作に及ぶシリーズの祖型を築いた。監督の三隅と撮影の牧浦の実質的な初コンビ作でもある。

'62(大映京都)監〇三隅研次〇子母沢寛〇犬塚塚雄〇牧浦地志〇内藤昭〇伊福部昭〇菅沼完二〇勝新太郎、万里昌代、島田竜三、三田村元、天知茂、南道郎、柳永二郎、千葉敏郎、守田学、山路義人、舟木洋一、尾上栄五郎、毛利郁子、真城千都世、市川謹也、藤川準、堀北幸夫

A-23 5/27(日)1:00pm 6/26(火)3:00pm 7/19(木)6:30pm

東京湾(83分・35mm・白黒)

麻薬取締官射殺事件の犯人を追う刑事、その捜査線上に浮かんだ容疑者は、かつて戦場で生死をともにした戦友だった。10年の歳月が2人を刑事と犯人に隔ててしまったのだ。松本清張作品の映画化など推理・サスペンス映画の名作で知られる野村芳太郎監督が、セミディキュメンタリー・タッチで描いた異色作。俳優の佐田啓二が企画した作品としても記憶される。

'62(松竹大船)監〇野村芳太郎〇松山善三、多賀祥介〇川又昂〇宇野耕司〇芥川也寸志〇浜村義康〇石崎二郎、榎里み、葵京子、西村晃、玉川伊佐夫、三井弘次、織田政雄、細川俊夫、加藤嘉、富田仲次郎、高橋とよ

A-24 5/27(日)4:00pm 6/29(金)6:30pm 7/25(水)6:30pm

おとし穴(97分・35mm・白黒)

安部公房のテレビ・ドラマ原作を安部自身が脚本化、勅使河原宏が初の長篇劇映画として監督した。また、ATGによっても初配給の日本映画となった。炭鉱で起きた殺人事件をめぐる物語だが、その前衛的表現はまさに60年代芸術の先端を告げていた。「これは新しい映画である」(戸井田道三)。ベストテン7位。

'62(勅使河原プロ)監〇勅使河原宏〇安部公房〇瀬川浩〇山崎正夫〇武満徹、一柳慧、高橋悠治〇守隨房子〇井川比佐志、佐々木すみ江、矢野宣、観世栄夫、田中邦衛、佐藤慶、宮原カズオ、奈良あけみ、袋正、金内喜久夫、大宮貴一、松尾茂、島田屯、朝倉三平、松本平九郎

A-25 5/29(火)3:00pm 6/30(土)4:00pm 7/26(木)6:30pm

涙を、獅子のたて髪に(92分・35mm・白黒)

「松竹ヌーベルバーグ」三羽鳥の一人、篠田正浩監督の8作目。2作目の『乾いた湖』でコンビを組んだ新進気鋭の歌人、寺山修司の脚本を映画化したもの。デビュー当時から技巧派、モダニストとして注目されていたが、この作品では耽美的な様式が顕著に見られ、以後の作風を決定的なものにした。

'62(松竹大船)監〇篠田正浩〇寺山修司、水沼一郎〇小杉正雄〇梅田千代夫〇武満徹、八木正生〇杉原よし〇藤木孝、早川保、加賀まり、南原宏治、岸田今日子、山村聰、丹波哲郎、井田靖、小池朝雄、田中晋二、神山繁、佐々木孝丸、浜村純、十朱久雄、細川俊夫、清村耕次

A-26 5/29(火)6:30pm 7/1(日)1:00pm 7/20(金・祝)4:00pm

若い季節(88分・35mm・カラー)

高視聴率を誇ったNHKの連続テレビドラマの映画化。〈ウワーオ、ウワーオ、お腹の底からウワ～オ〉の主題歌で始まる物語の舞台は、美人の女社長が経営するブランド化粧品。東宝の喜劇人や若手俳優とともに、当時全盛を誇った渡辺プロダクションのタレント集団が出演した喜劇。

'62(東宝)監〇古澤憲吾〇脚小野田勇〇田波靖男〇飯村正〇小川一男〇中村八大、宮川泰〇田令子、淡路恵子、植木等、ハナ肇、坂本九、ジェリー藤尾、有島一郎、浜美枝、藤山陽子、若林映子、中真千子、田村奈己、佐原健二、谷啓、平田昭彦、沢村貞子、ビンボ・ダナオ、松村達雄

A-27 5/30(水)3:00pm 7/1(日)4:00pm 7/20(金・祝)1:00pm

忍びの者(104分・35mm・白黒)

村山知義の原作を山本薩夫が監督した大映の娯楽大作で、ヒットを受けて以後シリーズ化され、映画・漫画・テレビなどで忍者ブームを生み出すきっかけともなった。百地三太夫の策略で信長暗殺に走る石川五右衛門を市川雷蔵がクールな魅力で演じている。いわゆる忍術映画でなく「忍術を科学的に解明した異色作」(瓜生忠夫)。

'62(大映京都)監〇山本薩夫〇村山知義〇高岩肇〇竹村康和〇内藤昭〇渡辺宙明〇宮田味津三〇市川雷蔵、藤村志保、伊藤雄之助、小林勝彦、城健三朗、浦路洋子、藤原礼子、眞城千都世、岸田今日子、丹羽又三郎、西村晃、中村豊、高見国一、千葉敏郎、沢村宗之助、加藤嘉

A-28 5/30(水)6:30pm 6/28(木)3:00pm 7/28(土)1:00pm

ひばり・チエミのおしどり千両傘(86分・35mm・カラー)

中村錦之助主演の「一心太助」シリーズや、『ひばり捕物帖 かんぎし小判』等のミュージカル時代劇で一躍注目を浴び、『時代劇のヌーベルバーグ』と言われた沢島忠が、年に4~6本のハイペースで撮り続けていた時期の代表作の1本。姫(美空ひばり)と腰元(江利チエミ)が入れ替わっての珍道中を軽やかにテンポで描く。

'63(東映京都)監〇沢島忠〇笠原良三〇山岸長樹〇井川徳道〇米山正夫〇鶴巣本信太郎〇美空ひばり、江利チエミ、水原弘、安井昌二、千秋実、清川虹子、由利徹、夢路いたし、喜雲こいし、北龍二、中村時之介、中村錦

A-29 5/31(木)3:00pm 6/27(水)6:30pm 7/28(土)4:00pm

雪之丞変化(113分・35mm・カラー)

長谷川一夫300本記念映画として市川崑が監督した大映オールスター出演作品。華やかな色彩に描かれる様式美と新感覚の仇討ち復讐譚で、長谷川は雪之丞と闘太郎に扮している。「何よりの驚きは(同じ役を30年程も前に衣笠版でやっていることを知れば)まさに長谷川一夫の二役演技」(トニー・レイズ)。

'63(大映京都)監〇市川崑〇三上〇菟吉〇伊藤大輔、衣笠貞之助、和田夏十〇小林節雄〇西岡善信〇芥川也寸志、八木正生〇西田重雄〇長谷川一夫、山本富士子、若尾文子、市川雷蔵、勝新太郎、船越英二、柳成年、柳永二郎、市川中車、中村鶴治郎、中村豊、眞城千都世、千葉敏郎

A-30 5/31(木)6:30pm 6/27(水)3:00pm 7/29(日)1:00pm

非行少女(114分・35mm・白黒)

『キューポラのある街』(62)でデビューした浦山桐郎監督の第2作。家庭に居場所を失った少女(和泉雅子)の非行と立ち直りを、彼女を励ます青年(浜田光夫)との恋心に絡ませて描く。前作での吉永小百合同様、和泉雅子も浦山演出によってその演技を高く評価された。モスクワ映画祭金メダル賞。ベストテン10位。

'63(日活)監〇浦山桐郎〇森山啓〇石堂淑朗〇高村倉太郎〇中村公彦〇林敏郎〇丹治睦夫〇和泉雅子、浜田光夫、香月美奈子、杉山俊夫、高原駿雄、浜村純、小池朝雄、北林谷栄、小林トシ子、沢村貞子、小夜福音、小沢昭一

A-31 6/1(金)3:00pm 7/3(火)6:30pm 7/29(日)4:00pm

白と黒(113分・35mm・白黒)

『黒い画集』('60)の成功を再びとばかり橋本忍の脚本(今回はオリジナル)を堀川弘通が監督した、緻密で重厚な社会派サスペンス。前作で追われる立場だった小林桂樹が、ここでは検事になって殺人事件の真相を追う。出世欲の塊のようなエリート弁護士を仲代達也かいかにもそれらしく熱演。ベストテン9位。

'63(東京映画)■堀川弘通(脚)橋本忍(脚)村井博(美)水谷浩(音)武満徹(黒岩義民)■小林桂樹、仲代達矢、淡島千景、乙羽信子、大空真弓、千田是也、東野英治郎、小沢栄太郎、西村晃、山茶花究、三島雅夫、松本清張、大宅壯一

A-32 6/1(金)6:30pm 7/5(木)3:00pm 8/4(土)1:00pm

手討(85分・35mm・カラー)

無声時代から何度も映画化がある岡本綺堂原作「番町皿屋敷」の大映・田中徳三監督による色彩シネスコ版作品。存じ青山播磨には市川雷蔵、腰元お菊には松竹から移籍した藤由紀子(故田宮二郎夫人)が扮している。なお、大映は田中徳三の師匠の一人、伊藤大輔の演出でこの9年前に『お菊と播磨』('54)を製作。

'63(大映京都)■岡本綺堂(脚)八尋不二(脚)牧浦地志(西岡善信)■伊福部昭(脚)山田弘(脚)市川雷蔵、藤由紀子、城健三郎、成田純一郎、中村豊、眞城千都世

A-33 6/2(土)1:00pm 7/3(火)3:00pm 7/27(金)6:30pm

昭和侠客伝(91分・35mm・カラー)

古くから浅草に継ぎりをもつ桜一家は、愚連隊あがりの黒帯一家の攻勢にさらされていたが、若頭の存在の重宗が目を光らせている間は、ついでいる隙を与えていた。だが、彼が伊勢に追われた後、事態は大きく変わっていく。やがてプログラム・ピクチャーとして大きな流れを形成する「任侠映画」の先駆的な作品。鶴田浩二是本作と「人生劇場・飛車角」で、任侠映画のスターとしての地位を占めた。

'63(東映東京)■石井輝男(脚)山沢義一(脚)藤田博(美)菊池俊輔(脚)鈴木寛(脚)鶴田浩二、梅宮辰夫、丘さとみ、三田佳子、大木実、内田良平、嵐寛寿郎、平幹二朗、待田京介、坂本ミ子、芦屋雁之助、三井弘次、山本麟一

A-34 6/2(土)4:00pm 6/13(水)3:00pm 6/28(木)6:30pm

五番町夕霧樓(137分・35mm・カラー)

娯楽映画の雄として知られる東映は男性スターがひしめく活劇中心の映画製作会社だが、この時期、女優陣を充実させるべく、名匠、田坂具隆監督に托されたのが、新人女優佐久間良子であった。官能的な場面では丁寧なメモ書きを与え、十分に主人公の心理を組み上げ、一つの台詞、しぐさにこだわったその演出はつややかな光沢を放っている。

'63(東映東京)■田坂具隆(脚)水上勉(脚)鈴木尚之(脚)飯村雅彦(森幹男)■佐藤勝彌(長沢嘉樹)■佐久間良子、木暮実千代、丹阿弥谷津子、岩崎加根子、河原崎一郎、千秋実、進藤英太郎、東野英治郎、宮口精二、織田政雄

A-35 6/3(日)1:00pm 7/4(水)6:30pm 7/27(金)3:00pm

江分利満氏の優雅な生活

(102分・35mm・白黒)

どこにでもいる平均的サラリーマン、江分利満氏(小林桂樹)の日常と感慨を、ユーモアと哀愁をにじませながら丁寧よく伸びやかに描いた、映画による個性的な日本人論とも言い得る作品。山口瞳の直木賞受賞作となつた同名原作の映画化で、軽妙洒脱、融通無碍を旨とする岡本喜八流演出の粹が冴えた。

'63(東宝)■岡本喜八(脚)山口瞳(脚)井手俊郎(脚)村井博(美)浜上兵衛(脚)佐藤勝彌(黒岩義民)■小林桂樹、新珠三千代、東野英治郎、ジエリー伊藤、中丸忠雄、横山道代、平田昭彦、江原達也、田村奈己、北あけみ、英百合子、太刀川寛

A-36 6/3(日)4:00pm 6/12(火)6:30pm 6/29(金)3:00pm

つっぽん昆虫記(123分・35mm・白黒)

波乱に満ちた一人の女性の半生を、実在の人物からの徹底した取材にもとづき、わが国の現代史と重ねつつ重層的に描き出した今村昌平監督の代表作の一つ。なつかば性の放浪ともいえるその人生航路をみつめる今村の視線には、女性の「生命力」にたいする賛嘆の思いがほの見えている。この後、今村作品は虚構の生産工場であるスタジオの外へ、日本の古層へと向かうことになる。

'63(日活)■今村昌平(脚)長谷部慶次(脚)姫田真左久(脚)中村公彦(脚)篠敏郎(脚)左幸子、吉村実子、長門裕之、北村和夫、河津清三郎、小沢昭一、炎加世子、岸輝子、北林谷栄、小池朝雄、露口茂、殿山泰司

A-37 6/5(火)3:00pm 7/5(木)6:30pm 8/5(日)4:00pm

光る海(125分・35mm・カラー)

作家志望の少女が恋愛に悩み、友人の出産や母の再婚に揺れながら成長する。アクション路線とならび日活の主要ジャンルを形成していた石坂洋次郎原作の青春ドラマを、中平康がスマートに演出している。若手スターたちの競演に加え、高峰美枝子や森雅之、田中絹代といったベテランとの組み合わせも見もの。

'63(日活)■中平康(脚)石坂洋次郎(脚)池田一朗(脚)山崎善弘(脚)松山崇(脚)篠敏郎(脚)辻井正則(脚)吉永小百合、浜田光夫、森雅之、高峰三枝子、田中絹代、和泉雅子、山内賢、十朱幸代、杉山俊夫、和田浩治、宮口精二、ミヤコ蝶々、飯田蝶子、高野由美、小夜福子、清水将夫、佐野浅夫

A-38 6/5(火)6:30pm 7/7(土)1:00pm 8/1(水)3:00pm

赤いハンカチ(98分・35mm・カラー)

石原裕次郎、浅丘ルリ子主演の64年日活正月映画。誤って殺した容疑者の娘との愛に悩み、彼女と結婚した同僚(二谷英明)の秘密を探る元刑事の物語。主題歌の人気という不可欠の要素も含めて「ムード・アクションの正系」であり、その中でも「最もすぐれている」(渡辺武信)作品。編集の切れ味がまたすばらしい。

'64(日活)■井田利雄(脚)小川英、山崎巖(脚)宮田義雄(脚)千葉和彦(脚)伊部晴美(脚)辻井正則(脚)石原裕次郎、浅丘ルリ子、二谷英明、川地民夫、笹森礼子、金子信雄、森川信、芦田伸介、清水将夫、桂小金治、深江章喜、南寿美子、堀恭子、星ナオミ、杉江弘、木島一郎、河上信夫、宮原德平

A-39 6/6(水)3:00pm 7/7(土)4:00pm 7/31(火)6:30pm

帝銀事件 死刑囚(108分・35mm・白黒)

帝銀事件の真相を、綿密な調査にもとづくオリジナル・シナリオで追究した熊井啓監督の第1作。その社会派としてのスタンスは最新作『日本の黒い夏「冤罪」』まで引き継がれている。銀行や警察署、新聞社など、セットによる現場の再現は、取調べ室で使われていたテーブルの大きさや椅子の配置といった細部にまで及んだ。

'64(日活)■熊井啓(脚)岩佐一泉(脚)千葉和彦(脚)伊福部昭(脚)丹治睦夫(脚)信欣三、内藤武敏、笹森礼子、柳川慶子、井上昭文、北林谷栄、高品格、垂水悟郎、鈴木瑞穂、佐野浅夫、平田大三郎、庄司建、藤岡重慶、木浦祐三、伊藤寿章、長尾敏之助、草薙幸二郎、宮崎準、雪丘恵介

A-40 6/6(水)6:30pm 6/19(火)3:00pm 6/30(土)1:00pm

君も出世ができる(100分・35mm・カラー)

フランキー堺、益田喜頓、雪村いずみらの芸達者ぶりに支えられた和製ミュージカル映画の成功例。折からのオリンピック・ブームを背景に、旅行会社に勤めるサラリーマンの仕事や恋を明るく描き出す。快調な笠原良三・井手俊郎脚本をハリウッド映画からよく学んだキャメラワークで巧みに絵にした須川栄三演出は上出来。

'64(東宝)■須川栄三(脚)笠原良三、井手俊郎脚本・谷川俊太郎(脚)内海正治(脚)木村忍(脚)篠敏郎(脚)黒岩義民(脚)フランキー堺、高嶋忠夫、雪村いずみ、益田喜頓、有島一郎、中尾ミエ、浜美枝、並木一路、中山豊、田中淳一、鈴木和夫

A-41 6/7(木)3:00pm 7/8(火)4:00pm 8/1(水)6:30pm

狼と豚と人間(95分・35mm・白黒)

貧しさからヤクザ者になった題名そのままのような3兄弟それぞれの生き様を見つめ、ある犯罪をめぐっての3人の交叉と争いを描く。深作欣二監督はこの作品でヒットこそ逃がしたが、批評では「すさまじい暴力描写に組織に飼われることを拒否する主題を盛り込んだ佳作」(佐藤忠男)など、その実力を大いに評価された。

'64(東映東京)■深作欣二(脚)佐藤純弥(脚)星島一郎(脚)藤田博(脚)富田勲(脚)中修(脚)倉健、三國連太郎、北大路欣也、江原貞二郎、中原早苗、志麻ひろ子、岡崎二朗、春日俊二、沢謙彌、石橋蓮司、泗水誠一、越前谷政二、菅沼正、片山滉、内藤正、ビエール・瀬川、大木史朗、志摩栄

A-42 6/7(木)6:30pm 7/6(金)3:00pm 8/4(土)4:00pm

おおでいり 大喧嘩(93分・35mm・カラー)

浅間山の噴煙をのぞむ小田井宿。勝場一家と笛島一家の喧嘩で、親分を斬って名前をあげた権名の秀次郎は、旅に出て身を隠さざるをえなかった。3年後、帰つてみれば、小田井宿の様子はすっかり変わつて、行く末を誓つた女は弟分の女房になつていて。主演の大川橋蔵が山下耕作監督の『闇の弥太ツバエ』に刺激されて、同監督に依頼した作品のことである。

'64(東映京都)■山下耕作(脚)村尾昭、鈴木則文、中島貞夫(脚)鈴木重平(脚)富田次郎(脚)木下忠司(脚)宮本信太郎(脚)大川橋蔵、丹波哲郎、河原崎一郎、十朱幸代、入江若葉、松浦築枝、加藤嘉穂、高島高穂、徳大寺伸、片岡栄二郎、藤木錦之助、鈴木金哉、金子信雄、阿波地大輔、川浪公次郎

A-43 6/8(金)3:00pm 7/8(日)1:00pm 8/2(木)6:30pm

甘い汗(119分・35mm・白黒)

水木洋子がフジテレビのドラマとして書いた脚本を映画用に練り直した農田四郎監督の秀作。水商売に限界が見えてきた年増女の哀しみとバイタリティ。大映以外の他社初出演の京マチ子は毎日映画コンクール等で主演女優賞を得た。ベストテン8位。「名匠が描くあつい甘いおんなの汗!」と宣伝された佐田啓二の遺作。

'64(東京映画)■豊田四郎(脚)水木洋子(脚)岡島宏三(脚)水谷浩(脚)林光(脚)広瀬千鶴(脚)京マチ子、佐田啓二、池内淳子、桑野みゆき、小沢栄太郎、山茶花究、名古屋章、小沢昭一、市原悦子、木村俊恵、桜井浩子、川口敦子

A-44 6/8(金)6:30pm 7/10(火)3:00pm 8/5(日)1:00pm

つっぽんぱらだいす(92分・35mm・白黒)

敗戦直後から1958年の赤線廃止に至る遊廓の変遷を背景に、消えゆく遊廓に殉じようとする光子(香山良子)と、たくましく生き抜くはるみ(ホキ徳田)を対比させて描く。監督、助監督、キャスマン、主演女優すべて新人という若さ溢れる青春映画で、本作でデビューした前田陽一にとっては最初で最後の完全オリジナル作品である。

'64(松竹大船)■前田陽一(脚)竹村博(脚)森田郷平(脚)山本直純(脚)寺田昭光(脚)香山美子、ホキ・徳田、加賀まりこ、加東大介、益田喜蔵、勝呂豈、柳沢真一、長門裕之、菅原通済、長門勇、菅原文太、高野真二、早川保、水科慶子

A-45 6/9(土)1:00pm 7/4(水)3:00pm 8/3(金)3:00pm

執炎(120分・35mm・白黒)

1960年代の日活で次々と話題作を放っていた藏原惟繕=山田信夫のコンビによる代表作の一つ。藏原監督のもとで演技派への転身を遂げつたった浅丘ルリ子は、自らの「百本記念映画」にこの作品を希望。網元の息子と結ばれる貧しい旧家の娘に扮し、戦争で引き裂かれるひたむきな愛の情念を表現している。

'64(松竹大船)■藏原惟繕(脚)加茂喜蔵(脚)山田信夫(脚)宮田義雄(脚)松山崇(脚)篠敏郎(脚)鈴木暁(脚)浅丘ルリ子、松尾嘉代、信欣三、細川ちか子、伊丹一三、平田大三郎、奈良岡朋子、芦川いづみ、上野山功一、河上信夫、宇野重吉

A-46 6/9(土)4:00pm 7/11(水)6:30pm 7/31(火)3:00pm

馬鹿が戦車でやって来る

(93分・35mm・カラー)

すべて1964年に封切られた山田洋次監督、ハナ肇主演による「馬鹿」3部作の一篇で、団伊研磨作「日向村物語」を原案に、貧しく愚かな元少年戦車兵サブの悲哀と怒りの爆発が描かれる。前2作の背景、「馬鹿まるだし」の工場地帯、「いいかげん馬鹿」の漁村が、ここでは農村に変わつた。戦車は雪上車を改造したものを使つた。

'64(松竹大船)■山田洋次(脚)伊研磨(脚)高羽哲夫(脚)佐藤公信(脚)ハナ肇、東野英治郎、谷啓、岩下志麻、大塚弘、小沢昭一、花沢徳衛、飯田蝶子、田武謙三、菅井一郎、松村達雄、穂積隆信、渡辺篤、武智豊子、小桜京子

A-47 6/10(日)1:00pm 7/11(水)3:00pm 8/3(金)6:30pm

若草物語(85分・35mm・カラー)

日活の四大アイドル女優が競演する1965年の正月映画として公開され、年間を通じて第6位の興行成績をあげた大ヒット作。結婚した長女(芦川いづみ)を頼つて上京した次女(浅丘ルリ子)、三女(吉永小百合)、四女(和泉雅子)が織りなす青春恋愛ドラマ。内容はオルコットの同名小説とは無関係。

'64(日活)■森永健次郎(脚)三木克己(脚)松橋梅夫(脚)横尾嘉良(脚)崎出一(脚)井上治(脚)芦川いづみ、浅丘ルリ子、吉永小百合、和泉雅子、浜田光夫、杉山俊夫、和田浩治、山内賢、伊藤雄之助、東恵美子、清水将夫、高野由美、田代みどり、井東柳晴、早川由記、内藤武敏、桂小かん、天坊準

A-48 6/10(日)3:30pm 7/6(金)6:00pm 8/2(木)2:30pm

飢餓海峡(182分・35mm・白黒)

殺人を犯してしまった男と、ほんの束の間その恩を受けた女、そして姿の見えぬ犯人を追う刑事。終戦直後の社会相を背景に、それぞれの人物が織りなすその後の10年を描いたこのドラマは、ある時代の人間の「宿業」「罪と罰」の物語とみることができるだろう。戦前からの名匠、内田吐夢監督の戦後の代表作であると同時に、戦後日本映画の到達点を示す作品である。

'64(東映東京)■内田吐夢(脚)水上勉(脚)鈴木尚之(脚)仲沢半次郎(脚)森幹男(脚)富田勲(脚)長沢嘉樹(脚)三國連太郎、左幸子、高倉健、伴淳三郎、三井弘次、加藤嘉穂、沢村貞子、藤田進、風見章子、亀石征一郎、曾根秀介、安藤三男

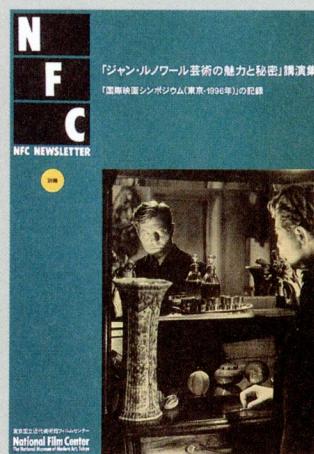
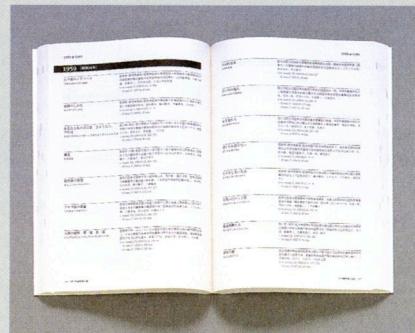
好評発売中！

*大ホール受付(2階)にてお買い求めください。郵送ご希望の方は、フィルムセンター ☎03(3561)0823までお問い合わせください。



NEW! 東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵目録 日本劇映画 2000

フィルムセンターが所蔵する日本劇映画4,325本(3,153作品)のカタログ情報と網羅した映画研究者必携のカタログ。タイトル、主要スタッフ・キャスト、製作会社、封切年月日、色彩・音響の有無、画面比率といった基本データに加えて、所蔵フィルムの形状、世代、フィート数をはじめとするNFCならではのアーカイバル・データも採録しているのが特長。1986年以来の改訂版で、多くの新収蔵作品を掲載(A4判、468頁、定価2,800円)。



NEW!「ハワード・ホークス再考！」講演集

特集「ハリウッド伝説：ハワード・ホークス映画祭」の関連企画として昨年1月に行われた国際映画シンポジウムでの講演の活字化。講師はジェフリー＝ノエル・スミス、アン・フリードバーグ、ピーター・ウォーレン、蓮實重彦の各氏(NFCニュースレター別冊、A4判、45頁、定価950円)。

「ジャン・ルノワール芸術の魅力と秘密」講演集

特集「ジャン・ルノワール、映画のすべて。」の関連企画として1996年12月に行われた国際映画シンポジウムでの講演の活字化。講師はジャン・ドゥーゼ、ギ・カヴァニヤック、アラン・ルノワール、ジャネット・バーグストロム、蓮實重彦の各氏(NFCニュースレター別冊、A4判、45頁、定価950円)。

展示室

写真再発見 2

Exploring Photography
from the Museum Collection

5月15日㈬～8月5日㈰

時間と空間のなかで流動する世界の「いま、ここ」のすがたを二次元の画像として写しとめる写真。本展では、その多様な表現の展開をすぐれた写真作品のなかに探し、写真というメディアの魅力をあらためて発見していきます。

●上記展覧会の詳細につきましては、当該のチラシをご覧ください。

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

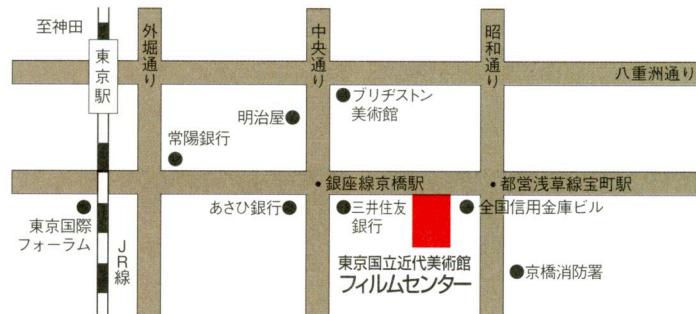
東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



図書室カレンダー

赤字は休室日

5月					6月					7月					8月					
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5			1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				



フィルムセンター ☎104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

當団地下鐵銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分

都営地下鐵浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分

當団地下鐵有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分

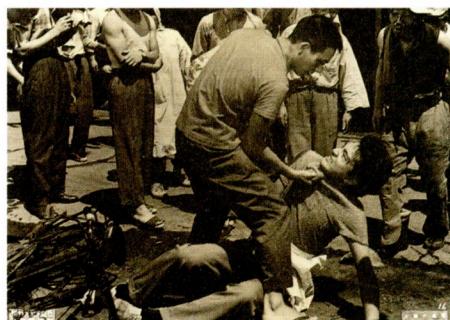
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ:ハローダイヤル 03-3272-8600 03-5777-8600
東京国立近代美術館ホームページ:<http://www.momat.go.jp/>

表紙:光る海

月	火	水	木	金	土	日						
5月	A-1 太陽の墓場 14	3:00pm (88分)	A-3 弥太郎笠 15	3:00pm (96分)	A-5 秘密 16	3:00pm (83分)	A-7 切られ與三郎 17	3:00pm (94分)	A-9 大坂城物語 18	3:00pm (95分)	A-11 紅の拳銃 19	1:00pm (86分)
	A-2 流転の王妃 21	6:30pm (102分)	A-4 大いなる旅路 22	6:30pm (95分)	A-6 赤い夕陽の渡り鳥 23	6:30pm (79分)	A-8 サラリーマン忠臣蔵 24	6:30pm (100分)	A-10 名もなく貧しく美しく 129分 25	4:00pm (129分)	A-12 甘い夜の果て 26	4:00pm (85分)
	A-13 みだれ髪 28	3:00pm (95分)	A-15 社長道中記 29	3:00pm (90分)	A-17 怪談 蚊喰鳥 30	3:00pm (78分)	A-19 にっぽんのお婆あちゃん 94分 31	3:00pm (94分)	A-21 青年の椅子 6/1	1:00pm (91分)	A-23 東京湾 2	1:00pm (83分)
	A-14 不良少年 28	6:30pm (89分)	A-16 怪談 お岩の亡靈 29	6:30pm (94分)	A-18 八百万石に挑む男 30	6:30pm (95分)	A-20 人間狩り 31	6:30pm (89分)	A-22 座頭市物語 6/1	4:00pm (96分)	A-24 おとし穴 2	4:00pm (97分)
	A-25 涙を、獅子のたて髪に 29	3:00pm (92分)	A-27 忍びの者 30	3:00pm (104分)	A-29 雪之丞変化 31	3:00pm (113分)	A-31 白と黒 6/1	3:00pm (113分)	A-33 昭和侠客伝 2	1:00pm (91分)	A-35 江分利満氏の優雅な生活 102分 3	1:00pm (102分)
	A-26 若い季節 29	6:30pm (88分)	A-28 ひばり・チエミのおしどり千両傘 30	6:30pm (86分)	A-30 非行少女 31	6:30pm (114分)	A-32 手討 6/1	6:30pm (85分)	A-34 五番町夕霧樓 2	4:00pm (137分)	A-36 にっぽん昆虫記 3	4:00pm (123分)
	A-37 光る海 5	3:00pm (125分)	A-39 帝銀事件 死刑囚 6	3:00pm (108分)	A-41 狼と豚と人間 7	3:00pm (95分)	A-43 甘い汗 8	3:00pm (119分)	A-45 執炎 9	1:00pm (120分)	A-47 若草物語 10	1:00pm (85分)
	A-38 赤いハンカチ 5	6:30pm (98分)	A-40 君も出世ができる 6	6:30pm (100分)	A-42 大喧嘩 7	6:30pm (93分)	A-44 にっぽんばらだいす 92分 8	6:30pm (92分)	A-46 馬鹿が戦車でやって来る 93分 9	4:00pm (93分)	A-48 飢餓海峡 10	3:30pm (182分)
	A-10 名もなく貧しく美しく 129分 11	3:00pm (129分)	A-34 五番町夕霧樓 12	3:00pm (137分)	A-8 サラリーマン忠臣蔵 13	3:00pm (100分)	A-6 赤い夕陽の渡り鳥 14	3:00pm (79分)	A-4 大いなる旅路 15	1:00pm (95分)	A-2 流転の王妃 16	1:00pm (102分)
	A-36 にっぽん昆虫記 12	6:30pm (123分)	A-5 秘密 13	6:30pm (83分)	A-7 切られ與三郎 14	6:30pm (94分)	A-9 大坂城物語 15	6:30pm (95分)	A-1 太陽の墓場 16	4:00pm (88分)	A-3 弥太郎笠 17	4:00pm (96分)
6月	A-40 君も出世ができる 100分 18	3:00pm (100分)	A-12 甘い夜の果て 19	3:00pm (85分)	A-16 怪談 お岩の亡靈 20	3:00pm (94分)	A-18 八百万石に挑む男 21	3:00pm (95分)	A-20 人間狩り 22	1:00pm (89分)	A-14 不良少年 23	1:00pm (89分)
	A-11 紅の拳銃 18	6:30pm (86分)	A-21 青年の椅子 19	6:30pm (91分)	A-19 にっぽんのお婆あちゃん 94分 20	6:30pm (94分)	A-15 社長道中記 21	6:30pm (90分)	A-13 みだれ髪 22	4:00pm (95分)	A-17 怪談 蚊喰鳥 23	4:00pm (78分)
	A-23 東京湾 25	3:00pm (83分)	A-30 非行少女 26	3:00pm (114分)	A-28 ひばり・チエミのおしどり千両傘 27	3:00pm (86分)	A-36 にっぽん昆虫記 28	3:00pm (123分)	A-40 君も出世ができる 100分 29	1:00pm (100分)	A-26 若い季節 30	1:00pm (88分)
	A-22 座頭市物語 25	6:30pm (96分)	A-29 雪之丞変化 26	6:30pm (113分)	A-34 五番町夕霧樓 27	6:30pm (137分)	A-24 おとし穴 28	6:30pm (97分)	A-25 涙を、獅子のたて髪に 92分 29	4:00pm (97分)	A-27 忍びの者 30	4:00pm (104分)
	A-33 昭和侠客伝 3	3:00pm (91分)	A-45 執炎 4	3:00pm (120分)	A-32 手討 5	3:00pm (85分)	A-42 大喧嘩 6	3:00pm (93分)	A-38 赤いハンガチ 7	1:00pm (98分)	A-43 甘い汗 8	1:00pm (119分)
7月	A-31 白と黒 3	6:30pm (113分)	A-35 江分利満氏の優雅な生活 102分 9	6:30pm (102分)	A-37 光る海 4	6:30pm (125分)	A-48 飢餓海峡 5	6:30pm (125分)	A-39 帝銀事件 死刑囚 6	4:00pm (108分)	A-41 狼と豚と人間 7	4:00pm (95分)
	A-44 にっぽんばらだいす 92分 9	3:00pm (92分)	A-47 若草物語 10	3:00pm (85分)	A-4 大いなる旅路 11	3:00pm (95分)	A-2 流転の王妃 12	3:00pm (102分)	A-5 秘密 13	1:00pm (83分)	A-6 赤い夕陽の渡り鳥 14	1:00pm (79分)
	A-3 弥太郎笠 9	6:30pm (96分)	A-46 馬鹿が戦車でやって来る 93分 10	6:30pm (93分)	A-46 馬鹿が戦車でやって来る 11	6:30pm (98分)	A-10 名もなく貧しく美しく 129分 12	6:30pm (98分)	A-7 切られ與三郎 13	4:00pm (94分)	A-8 サラリーマン忠臣蔵 14	4:00pm (100分)
	A-9 大坂城物語 16	3:00pm (95分)	A-11 紅の拳銃 17	3:00pm (86分)	A-14 不良少年 18	3:00pm (89分)	A-27 忍びの者 19	1:00pm (104分)	A-15 社長道中記 20	1:00pm (90分)	A-16 怪談 お岩の亡靈 21	1:00pm (94分)
	A-12 甘い夜の果て 16	6:30pm (85分)	A-13 みだれ髪 17	6:30pm (95分)	A-23 東京湾 18	6:30pm (95分)	A-26 若い季節 19	4:00pm (88分)	A-18 八百万石に挑む男 20	4:00pm (95分)	A-19 にっぽんのお婆あちゃん 94分 21	4:00pm (94分)
	A-20 人間狩り 23	3:00pm (89分)	A-22 座頭市物語 24	3:00pm (96分)	A-21 青年の椅子 25	3:00pm (91分)	A-35 江分利満氏の優雅な生活 102分 26	3:00pm (102分)	A-28 ひばり・チエミのおしどり千両傘 27	1:00pm (86分)	A-30 非行少女 28	1:00pm (114分)
	A-17 怪談 蚊喰鳥 23	6:30pm (78分)	A-24 おとし穴 24	6:30pm (97分)	A-25 涙を、獅子のたて髪に 92分 25	6:30pm (92分)	A-33 昭和侠客伝 26	6:30pm (91分)	A-29 雪之丞変化 27	4:00pm (113分)	A-31 白と黒 28	4:00pm (113分)
	A-46 馬鹿が戦車でやって来る 93分 30	3:00pm (93分)	A-38 赤いハンカチ 31	3:00pm (98分)	A-48 飢餓海峡 1	2:30pm (182分)	A-45 執炎 2	3:00pm (120分)	A-32 手討 3	1:00pm (85分)	A-44 にっぽんばらだいす 92分 4	1:00pm (92分)
	A-39 帝銀事件 死刑囚 30	6:30pm (108分)	A-41 狼と豚と人間 31	6:30pm (95分)	A-43 甘い汗 1	6:30pm (119分)	A-47 若草物語 2	6:30pm (119分)	A-42 大喧嘩 3	4:00pm (85分)	A-40 大喧嘩 4	4:00pm (93分)
	A-39 帝銀事件 死刑囚 30	6:30pm (108分)	A-41 狼と豚と人間 31	6:30pm (95分)	A-43 甘い汗 1	6:30pm (119分)	A-47 若草物語 2	6:30pm (119分)	A-42 大喧嘩 3	4:00pm (85分)	A-37 光る海 3	4:00pm (125分)

■作品により開映時間が異なりますのでご注意ください。



太陽の墓場



大いなる旅路



おとし穴

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

A 日本映画の発見VI:1960年代(2)
*Rediscovering Our National Film Heritage (VI):
1960s - Part 2*

8月14日(火)ー11月4日(日)

料金=一般410円／学生・シニア250円／小人180円
＊シニア料金は、65歳以上の方に適用されます。

展示室(7階)

1930年代日本の印刷デザイン－大衆社会における伝達－
Japanese Posters and Handbills in the 1930s: Communication in Mass Society

8月14日(火)ー11月4日(日)

料金=一般210円(170円)／学生120円(90円)／小人90円(50円)
()内は20名以上の団体料金

•上記開催期間中の休館日：月曜日

大ホール

定員=310名(各回入替制)

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回にのみ有効です。
- 発券・開場は開映の45分前から行い、定員に達し次第締切となります。
- 開映後の入場はできません。

展示室

開室=休館日以外の火曜日ー日曜日

(午前10時30分ー午後6時／入場は5時30分まで)

図書室(4階)

開室=休館日、祝日以外の火曜日ー金曜日

(午前10時30分ー午後6時／入場は5時30分まで)

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



2001
8-10

NFCカレンダー
2001年8月-10月号

大ホール 上映作品

日本映画の発見VI: 1960年代(2) Rediscovering Our National Film Heritage (VI): 1960s - Part 2

1996年に始まったフィルムセンターの長期上映企画「日本映画の発見」は、日本の映画遺産をその無声期から現在まで辿り見直そうとするものとして、これまでに250本あまりの作品を上映し好評を得てきましたが、今年はその第VI期に入り、1960年代の映画を特集します。

1960年代はわが国が高度経済成長を遂げ、戦後の経済復興を確実なものとした時代ですが、映画産業にとってはまさに劇的な凋落を体験する時代でもありました。新東宝の撤退と日本アート・シアター・ギルドの発足(共に1961年)から旧・大映の製作中止(1971年)までには重なるその10年の間に、全国の映画館数は7000館超から3000館台へと落ち込み、年間延べ入場者数も10億人超から4分の1の2億5000万人台へと激減し、映画は「娯楽の王者」の座を失っています。

そうした変化に見合う製作本数の激減がなかったのは、サラリーマン喜劇や特撮・怪獣映画から仁侠・ヤクザ映画にまでいたるあまたの“シリーズもの”が量産され、いわゆる“プログラム・ピクチャー”として番組配給されていたからですが、これは結果として、世界映画史にも稀な、きわめてバラエティ豊かな娯楽映画ジャンルの系譜を生み出すことになります。色彩映画が標準化しネマスコープが全盛期を迎える中で、当時の映画館の一部は、時にリアルな、時にスタイルリッシュな性と暴力の刺激で溢れかえることになりました。

5月15日から2期・144日間にわたって続々大型番組となった本特集では、さまざまな意味で時代を代表する秀作、話題作をできるかぎり幅広く選んで96番組に構成していきます。今回の第2期では、10年の後半にあたる1965年から70年までに製作された作品48本を上映いたします。

スクリーンが若者の思想表明や芸術表現の場であることをそれまでなく強く主張し、他の先進映画国の動きに対応するかのように、野心的なフィルム・アーティストたちの新世代が力強く登場して築いていった偉大な60年代映画文化の精華を、同時代に監督としての円熟期を迎えつつあった名匠たちの後期作品とともにお楽しみください。

■監督 原作・原案 脚本・脚色・潤色 撮影 美術 音楽 編集 ナレーター 出演

■本特集には不完全なプリントが多く含まれています。

■記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

■作品により開映時間が異なりますのでご注意ください。

■小林正樹、黒澤明、木下恵介監督の作品は、昨年、特集「偉大なる“K”」ですべて上映しましたので、今回は番組に含まれておりません。

A-1 8/14(火)3:00pm 9/13(木)6:30pm 10/13(土)1:00pm

昭和残侠伝(90分・35mm・カラー)

「網走番外地」と同時にスタートした高倉健主演シリーズ第1作。高倉自身が提案したという主題歌「唐獅子牡丹」もヒットし、最強の興行力を誇った。男同士の友情のために死地に赴く寡黙な侠客に池部良が扮し、4作目以降は花田秀次郎(高倉)・風間重吉(池部)の役名も定着、「花と風」のコンビは東映任侠路線を象徴する存在となった。

'65(東映東京)監佐伯清(脚)尾昭、山本英明、松本功(脚)星島一郎(脚)藤田博(脚)菊池俊輔(脚)長沢嘉樹(脚)高倉健、松方弘樹、梅宮辰夫、三田佳子、池部良、江原眞二郎、菅原謙二、三遊亭円生、水島道太郎、山本麟一、潮健児

A-2 8/14(火)6:30pm 9/14(金)3:00pm 10/14(日)1:00pm

色ごと師春団治(89分・35mm・白黒)

型やぶりの言動で注目をあつめ、一代の人気者として知られる上方の落語家・桂春団治を、新喜劇の申し子とよばれた藤山寛美がマキノ雅弘監督の下でみごとに演じている。松竹新喜劇は春団治の起伏の激しい生涯をすでに1952年に舞台化しており、寛美にとってもレパートリーの一つであった。一種破滅型であった彼と藤山寛美には芸人として共通する匂いがある。

'65(東映京都)監マキノ雅弘(脚)長谷川幸延(脚)直志、中島貞夫(脚)木平重平(脚)矢田精治(脚)菊池俊輔(脚)堀池幸三(脚)藤山寛美、南田洋子、藤純子、丘さとみ、長門裕之、山城新伍、茶川一郎、人見きよし、内田朝雄、天王寺虎之助

A-3 8/15(水)3:00pm 9/14(金)6:30pm 10/13(土)4:00pm

日本列島(115分・35mm・白黒)

井上啓が、前作「帝銀事件・死刑囚」(64)に続き、名聲を確立した社会派ドラマ。吉原公一郎の同名原作の映画化で、通訳・秋山(宇野重吉)が探る米軍絡みの事件を軸に、日本列島に渦巻く数々の不可解な事件が描かれる。芦川いづみの儚さが、端正なカット割りと相俟って、立ちはだかる対照的な悪の巨魁を際だたせ。ベストテン第3位。

'65(日活)監熊井啓(脚)吉原公一郎(脚)姫田真左久(脚)千葉和彦(脚)伊福部昭(脚)丹治睦夫(脚)宇野重吉、芦川いづみ、二谷英明、北林谷栄、佐野浅夫、内藤武敏、加藤嘉、鈴木瑞穂、武藤章生、庄司永建、平田守、大滝秀治、下元勉、伊藤寿章、長尾敏之助、紅沢葉子、木村不時子

A-4 8/15(水)6:30pm 9/13(木)3:00pm 10/14(日)4:00pm

恐山の女(98分・35mm・白黒)

「小説現代」の新人賞を受けた小川元の「靈場の女」を映画化したもの。日中戦争初期の東北の田舎町を舞台に、遊郭に身売りされた薄幸の娘が、偶然にも相手をした男が親とその二人の息子であったことから、不吉な女として恐れられ迫害された。松竹映画を代表する巨匠五所平之助が、ドロドロした人間関係を描いて話題になった。

'65(フレンド・プロ)監五所平之助(脚)小川元(脚)堀江英雄(脚)篠村荘三郎(脚)平川透徹(脚)池田貞子(脚)吉村実子、川崎敬三、殿山泰司、寺田農、東野英治郎、菅井きん、中北千枝子、富永美沙子、伊藤幸子、浦辺千子、中村は好

A-5 8/16(木)3:00pm 9/15(土)1:00pm 10/9(火)6:30pm

刺青一代(87分・35mm・カラー)

「渡世一代」(65)に続き、高橋英樹主演の「一代」シリーズ第2弾として企画された。港町を舞台に、お尋ね者の兄弟、鉄(高橋英樹)と健次(花ノ木寿)が暴れ回る。クライマックスの切り込みの場面で突然画面が舞台調になる趣向は今では「清順美学」の代名詞だが、公開時は賛否両論であった。

'65(日活)監鈴木清順(脚)直居鉄哉、服部佳(脚)高村倉太郎(脚)木村威夫(脚)池田正義(脚)木暮(脚)高橋秀樹、和泉雅子、河津清三郎、山内明、小高雄二、花ノ木寿、伊藤弘子、松尾嘉代、小松方正、高品格、日野道夫、野呂圭介

A-6 8/16(木)6:30pm 9/16(日)1:00pm 10/10(水)3:00pm

水で書かれた物語(120分・35mm・白黒)

松竹を離れて独立した吉田喜重の第1作で、ニュース映画などで知られる中日映画社と組んだ。石坂洋次郎が書いた愛憎渦巻く母子相姦の世界を、吉田はロール撮影などの実験的な手法を取り入れながら映像化している。撮影界のニューウェイブ鈴木達夫の手になる、岡田茉莉子の肌の質感が艶かしい。

'65(中日映画社)監吉田喜重(脚)石坂洋次郎(脚)石堂淑朗、高良留美子(脚)鈴木達夫(脚)黒沢治安、平田逸郎(脚)柳慧(脚)浅井弘(脚)岡田茉莉子、浅丘ルリ子、山形勲、入川保則、弓恵子、桑山正一、岸田森、中村孝雄、益田愛子

A-7 8/17(金)3:00pm 9/15(土)4:00pm 10/10(水)6:30pm

大怪獣 ガメラ(79分・35mm・白黒)

東宝=円谷英二の「ゴジラ」シリーズに対抗して製作された大映初の特撮怪獣映画。当初村山三男監督で企画されていた「大群獣 ネズラ」の撮影中止を受け、高橋二三が書き上げたプロットの仮題は「火喰い亀東京逆襲」であったといわれるが、ゴジラならび怪獣映画史上最も愛されるキャラクターが誕生することになった。

'65(大映東京)監湯浅憲明(脚)高橋二三(脚)宗川信夫(脚)井上章(脚)山内正(脚)中静達治(脚)築地米三郎(脚)船越英二、霧立はるみ、姿美千子、山下淳一郎、北原義郎、内田喜郎、浜村純、吉田義男、左卜全、北城寿太郎、藤山浩二

A-8 8/17(金)6:30pm 9/16(日)4:00pm 10/9(火)3:00pm

関東果し状(90分・35mm・カラー)

土木業界を舞台に関東梅島会傘下の滝井組と神奈川北工會の阿久津一家の抗争が描かれる。ラスト・シーン、朝もやの六郷河原における両者の死闘はダイナマイトを炸裂させながらの大喧嘩で、集団時代劇を思われる迫力に満ちている。ほぼこの時期に任侠映画のスターとして地位を固めた鶴田浩二の立ち振る舞いがひときわ鮮やかである。

'65(東映京都)監小沢茂弘(脚)村尾昭(脚)山岸長樹(脚)井川徳道(脚)津島利章(脚)宮本信太郎(脚)鶴田浩二、藤純子、三島ゆり子、長門裕之、大木実、芦屋雁之助、河津清三郎、村田英雄、藤山寛美、山本麟一、山城新伍、遠藤辰雄

A-9 8/18(土)1:00pm 9/11(火)3:00pm 10/11(木)6:30pm

刺青(86分・35mm・カラー)

白い肌一面に彫られた巨大な女郎蜘蛛に操られるよう魔性をあらわにしていく娘、お艶(若尾文子)。増村保造にとつては「丑」(64)に次ぐ谷崎文学の映画化で、「刺青(しせい)」に「お艶殺し」がミックスされている。刺青師に刺され血に染まつたお艶の背中に女郎蜘蛛がうごめくクライマックスの迫力は圧倒的。

'66(大映京都)監増村保造(脚)谷崎潤一郎(脚)新藤兼人(脚)宮川一夫(脚)西岡善信(脚)鈴木創(脚)菅沼完二(脚)若尾文子、長谷川明男、山本学、佐藤慶、須賀不二男、内田朝雄、藤原礼子、毛利菊枝、南部彰三、木村玄、藤川準、橋公子

A-10 8/18(土)4:00pm 9/12(水)3:00pm 10/12(金)6:30pm

小判鮫 お役者仁義(101分・35mm・カラー)

ひばり主演の「雪之丞変化」としては渡辺邦男監督の「ひばりの三役 競艶雪之丞変化」前後篇(57)があるが、本作は沢島演出による舞台のヒットを受けた映画化。ひばり・与一のコンビも話題の渦中にあつた。やぐざ映画全盛の時代に製作された数少ない時代劇の一本だが、題名には「仁義」が付けられた。

'66(東映京都)監沢島忠(脚)三上於菟吉(脚)中島信昭(脚)吉田次貴(脚)矢田精治(脚)山正夫(脚)中山茂二(脚)美空ひばり、林与一、黒川弥太郎、長門裕之、香山彦彦、進藤英太郎、野川由美子、三島雅夫、徳大寺伸、高松錦之助

A-11 8/19(日)1:00pm 9/11(火)6:30pm 10/12(金)3:00pm

とべない沈黙(100分・35mm・白黒)

熱帯系の蝶の幼虫が長崎から北海道に到達するまでを追いかがら、日本を縦断して展開する7つのエピソード。岩波映画出身の《青の会》メンバーなど非劇映画界のスタッフを集めて製作された黒木和雄監督の劇映画第1作。その後、撮影の鈴木達夫が同時代の若手作家の作品に競って登用されるなど、日本映画にとつて一つの転換点となつた作品である。

'66(日本映画新社)監黒木和雄(脚)松川八洲雄、岩佐寿彌(脚)鈴木達夫(脚)山下宏(脚)松村禎三(脚)加賀まりこ、長門裕之、小沢昭一、渡辺文雄、山茶花究、平中実、千田是也、東野英治郎、戸浦六宏、木村俊惠、鰐川幸介

A-12 8/19(日)4:00pm 9/12(水)6:30pm 10/11(木)3:00pm

エロ事師たちより 人類学入門

(128分・35mm・白黒)

野坂昭如の処女小説「エロ事師たち」をもとに、今村昌平が映画化した。スプヤンと呼ばれる「性」商品のよろず斡旋販売人、エロ事師を主人公に人間の「生と性」の不可思議を、重厚なユーモアをはじめて描いている。個性俳優優、小沢昭一の代表作の一つでこの作品で各演技賞を受賞している。スプヤンの内縁の妻を演じる、坂本スミ子の演技も注目された。

'66(今村プロ)監今村昌平(脚)野坂昭如(脚)沼田幸二(脚)姫田真左久(脚)高田一郎(脚)寅歎郎(脚)丹治睦夫(脚)小沢昭一(脚)坂本スミ子、中村鷹治郎、ミヤコ蝶々、田中春男、佐川啓子、近藤正臣、西村晃、菅井一郎、内田朝雄、殿山泰司

A-13 8/21(火)3:00pm 9/20(木)6:30pm 10/20(土)1:00pm

大魔神(84分・35mm・カラー)

子供たちの絶大な人気を集めていた怪獣映画の亞種でありつつ、むしろ大人の鑑賞にも耐えられる伝奇譚として企画されヒットした大映の特撮時代劇。蘇った伝説の大魔神の変身ぶり破壊ぶりを見所に、直後にシリーズ化された。封じの併映は「ガメラ対バルゴン」で、少年たちは豪華な二本立てとなつた。無機質な巨石像から滴る赤い血が印象的。

'66(大映京都)監安田公義脚吉田哲郎編森田富士郎美内藤昭伊福部昭山田弘高田美和、青山良彦、藤巻潤、五味龍太郎、島田竜三、遠藤辰雄、杉山昌三九、橋本力、伊達三郎、月宮に登女、香山恵子、尾上栄五郎

A-14 8/21(火)6:30pm 9/21(金)3:00pm 10/21(日)12:00pm

紀ノ川(166分・35mm・カラー)

有吉佐和子の同名小説を中村登監督が悠々たるタッチで描いた文芸映画の大作。明治から大正、昭和の大きな世相の動きを背景に、紀州真谷家の三代にわたる女性の生き方を見つめつづ、古い家族制度の崩壊を丁寧に描き出している。22歳から72歳までの人生を演じた司葉子は本作で各主演女優賞を独占した。

'66(松竹)監中村登有吉佐和子久板栄二郎成島東一郎梅田千代夫武満徹蒲岡敬一岩下志麻、司葉子、東山千栄子、有川由紀、久瀬久美、沢村貞子、丹波哲郎、田村高廣、岩本多代、北林早苗、柳沢真一、永田靖

A-15 8/22(水)3:00pm 9/21(金)6:30pm 10/20(土)4:00pm

白昼の通り魔(99分・35mm・白黒)

心中しても犯されても生き残る女シノ——彼女を通した戦後の闇の暗喩が、ハイキーの白黒映像に反転して写し出される大島渚芸術の雄巣。「主題の扱いのみならず視覚的なアプローチの点でも、モザイク的である——カメラ・アングルは絶え間なく変化し、それはまるで誰の視点も“真実ではない”ことを強調するかのようだ」(トニー・レインズ)。ベストテン第9位。

'66(創造社)監大島渚武田泰淳田村孟高田昭戸重昌林光西崎英雄川口小枝、小山明子、佐藤慶、戸浦六宏、渡辺文雄、殿山泰司、岸輝子、小松方正、矢野宣、茅島成美、高原良子、川口秀子、観世栄夫

A-16 8/22(水)6:30pm 9/20(木)3:00pm 10/21(日)4:00pm

あこがれ(85分・35mm・カラー)

60年代後半の東宝で、酒井和歌子と並んで最大のアイドルスターとなった内藤洋子の記念すべき初主演作。木下恵介原作、山田太一脚色による恩地日出男監督の青春純愛映画であり、生みの親の慈しみに惹まれなかったよ似た境涯の二人、一郎(田村亮)と信子(内藤)が年頃になって再会し、愛を育み、恋に悩むようすが鮮やかに描かれる。

'66(東宝)監恩地日出木下恵介山田太一逢沢讓美育野重戸武満徹岩下広一新珠三千代、内藤洋子、田村亮、小沢昭一、乙羽信子、加東大介、賀原夏子、小夜福子、沢村貞子、林寛子

A-17 8/23(木)3:00pm 9/22(土)1:00pm 10/16(火)6:30pm

私は泣かない(91分・35mm・白黒)

「非行少女」の和泉雅子が、小児麻痺の少年とふれあう中で少しづつ素直な心を取り戻してゆく。「悪太郎」(63)、「あゝ青春の胸の血は」(64)などで和泉との共演を重ねてきた山内賢が、遠くからヒロインを見守る爽やかな青年を好演。吉田憲二の監督デビュー作で、第1回青少年映画賞部門大賞を受賞。

'66(日活)監吉田憲二脚石森史郎姫田真佐久川原資三小杉太一郎古山恒夫和泉雅子、山内賢、芦川いづみ、太田雅子、奈良朋子、本郷淳、下條正巳、波多野寛、鈴木瑞穂、佐野浅夫、藤間紫、市川久伸

A-18 8/23(木)6:30pm 9/23(日)1:00pm 10/17(水)3:00pm

裏切りの季節(77分・35mm・白黒)

和氣屋竺が監督デビューを飾ったこの作品は、日活を退社して若松孝二監督のプロデュースを受けてのものだった。ヴェトナム帰りの報道カメラマンを主人公に、当時の「政治の季節」に対する心象風景が耽美的なイメージによって描かれており、作家としての資質がいかんなく發揮されている。ヒロインのSMシーンが強烈な印象を与える。

'66(若松プロ)監大和屋竺大谷義明伊東英男佐藤充彦(允彦)具流勤助立川雄三、谷口朱里、寺島幹夫、曾根成夫、一の瀬弓子、飛田八郎、森公司、中谷三郎、佐藤重臣、田中文子、藤田光江、萩京子、若原玉美

A-19 8/24(金)3:00pm 9/22(土)4:00pm 10/17(水)6:30pm

網走番外地 大雪原の対決(90分・35mm・カラー)

シリーズ第7作。納沙布に現われた橘(高倉健)が、油田の利権争いに巻き込まれ暴力団と死闘を繰り広げる。配役の妙は本作でも冴えわたりており、なかでも「鬼寅」の名をかたるボスの椎田(上田吉二郎)のもとに正体を隠して潜入する鬼寅親分(嵐寛寿郎)の活躍は見もの。1966年度公開作品中1位の配給収入を記録。

'66(東映東京)監石井輝男伊藤一脚松田寛夫、神波史男稻田喜一藤田博八木正生鈴木寛高倉健、嵐寛寿郎、田中邦衛、大原麗子、吉田輝雄、内田良平、由利徹、上田吉二郎、小松方正、関山耕司、砂塚秀夫

A-20 8/24(金)6:30pm 9/23(日)4:00pm 10/16(火)3:00pm

殺人狂時代(99分・35mm・カラー)

都筑道夫の「なめくじに聞いてみろ」(旧題「飢えた遺産」)の映画化。大日本人口調節審議会なる組織から派遣された殺し屋に命を狙われる犯罪小説家。実は彼の背中に埋め込まれたダイヤモンド「クレオバトラの涙」を狙つたもので、元ナチス幹部の登場や、「オバQ」「アトム」「ソラン」といった登場人物名の遊び心とともに、ハチャメチャな事件が快調に展開される。

'67(東宝)監岡本喜八都筑道夫小川英、山崎忠昭西垣六郎阿久根蔵佐藤勝黒岩義民仲代達矢、田令子、砂塚秀夫、天本英世、滝窪一、富永美沙子、久野征四郎、小川安三、江原達也、川口敦子、二瓶正也

A-21 8/25(土)1:00pm 9/18(火)3:00pm 10/18(木)6:30pm

愛の渴き(99分・35mm・パートカラー)

三島由紀夫の同名小説を藏原惟繕がスタイルッシュに映像化し、浅丘ルリ子は老いた義父との関係にはまりながら園丁の若い肉体に魅せられる未亡人に扮し演技派女優の地位を不動のものとした。藏原=浅丘コンビの頂点をかたちづくる作品となつたが、日活は難解を理由に上映を延期し、藏原が独立するきっかけとなつた。

'67(日活)監藏原惟繕三島由紀夫藤田繁夫間宮義雄千葉和彦黛敏郎鈴木暁浅丘ルリ子、山内明、中村伸郎、楠侑子、小園蓉子、紅千豊世、石立鉄男、小高雄二、久遠利三、藤井昭雄、志波順香、岩間隆之

A-22 8/25(土)4:00pm 9/19(水)3:00pm 10/19(金)6:30pm

愛の讃歌(94分・35mm・カラー)

都会に去った恋人(中山仁)の子を宿した娘(倍賞千恵子)を不憫に思い、引き取った医者(有島一郎)の心に芽生え始める新たな愛情。マルセル・バニヨル原作の「ファニー」を、瀬戸内の小島に暮らす人々の涙と笑いの人情ものに換骨奪胎した秀作で、後の「幸福の黄色いハンカチ」にも繋がる山田洋次監督の海外小説翻案の才が冴える。

'67(松竹)監山田洋次マルセル・バニヨル高羽哲夫梅田千代夫山本直純浜村義康倍賞千恵子、中山仁、千秋実、北林谷栄、小沢昭一、有島一郎、伴淳三郎、左ト全、渡辺篤、太宰久雄、桜京美、高島稔

A-23 8/26(日)12:00pm 9/18(火)6:30pm 10/19(金)3:00pm

クレージー黄金作戦(157分・35mm・カラー)

賭博好きの僧侶(植木等)、保守派の代議士(ハナ肇)、アメリカ人の「遺産」を相続する男(谷啓)の珍妙なラスベガス道中が、やがてギャング一味との金貨の争奪戦に発展する。アメリカロケを目玉にした、クレージー・キャッツの人気シリーズの9作目で、この頃には物語は当初のサラリーマン喜劇から積極的に逸脱した。

'67(東宝)渡辺プロ坪島孝笠原良三、田波靖男内海正治竹中和雄宮川泰、荻原哲晶武田うめ植木等、ハナ肇、谷啓、藤田まこと、浜美枝、園まゆ、大塚弘、桜井センリ、石橋エタロー、安田伸、有島一郎、藤木悠、石山健二郎、藤岡琢也、飯田蝶子、ザ・ドリフターズ

A-24 8/26(日)4:00pm 9/19(水)6:30pm 10/18(木)3:00pm

喜劇 急行列車(90分・35mm・カラー)

国鉄とタイアップした喜劇「列車」シリーズの第1作。仕事熱心で人好しな特急の車掌を演じるのは渥美清で、「寅さん」以前の彼にとっては最大の当たり役と言えよう。監督は、仁侠路線を推進していた東映にあって尖鋭的で歯切れのいいコメディを量産した瀬川昌治。その後、企画・監督とも松竹に移籍して喜劇「旅行」シリーズに発展した。

'67(東映東京)瀬川昌治舟橋和郎飯村雅彦北川弘木下忠司祖田富美夫渥美清、佐久間良子、西村晃、小沢昭一、江原真二郎、大原麗子、根岸明美、桜京美、三原葉子、楠シエ、鈴木やすし、W!けんじ

A-25 8/28(火)3:00pm 9/27(木)6:30pm 10/27(土)1:00pm

殺しの烙印(91分・35mm・白黒)

不条理を恐れぬ演出、唐突なユーモアが時の日活社長堀久作を怒らせ、監督の解雇に発展したことでも知られる作品。監督を擁護する「清順共闘」が結成され、この時代の空気を象徴する一本となつた。現在は、日本はもちろん、「Branded to Kill」の題で国際的な評価も得ている。

'67(日活)鈴木清順具流八郎永塚一栄川原資三山本直純鈴木暁戸戸木綱南原宏治、玉川伊佐男、真理アンヌ、小川万里子、南廣、長弘、大和屋竺、野村隆、宮原徳平、緑川宏、久松洪介、荒井岩衛、伊豆見雄

A-26 8/28(火)6:30pm 9/28(金)3:00pm 10/28(日)1:00pm

日本暗黒史 血の抗争(90分・35mm・カラー)

元組長から映画俳優への転身として当時話題を呼んだ安藤昇の主演作品の一つ。本作品ではあくまで抗争を通して勢力拡大をはかる武闘派、河上純一に扮し、刑事役のベテラン伴淳三郎とかんでいる。安藤昇は虚構の作品世界に、実在感を与える特徴があつた。工藤栄一監督は集团時代劇の名手として知られアクション描写を得意とした。

'67(東映京都)監工藤栄一佐治乾鈴木重平井川徳道八木正生堀池幸三安藤昇、嵯峨三智子、伴淳三郎、山城新伍、内田良平、永山一夫、潮健兒、志賀勝、安部徹、北口千春、原田甲子郎、林彰太郎、松山照夫

A-27 8/29(水)3:00pm 9/28(金)6:30pm 10/27(土)4:00pm

あかね雲(107分・35mm・パートカラー)

昭和12年、越前輪島。貧しい家計を助けるために働きにでた二木まつのは、缶詰会社の外交員小杉の勧めで仲居として山代温泉で働くようになる。小杉を慕うまつだったが、彼には隠された秘密があった。水上勉の同名小説を鈴木尚之が脚本化、篠田正浩が自身のプロダクション表現社の第1回作品とした。岩下志麻は本作等により、この年数々の主演女優賞を獲得した。

'67(表現社)監篠田正浩水上勉鈴木尚之小杉正雄戸戸木重昌武満徹杉原よしと岩下志麻、山崎努、佐藤慶、小川真由美、高島澄子、花柳喜翠、宝生やこ、信欽三、赤木蘭子、河原崎長一郎、野々村潔、薄田レイ子

A-28 8/29(水)6:30pm 9/27(木)3:00pm 10/28(日)4:00pm

育ちざかり(88分・35mm・パートカラー)

恋に目覚めた多感な少女のひと夏を明るく綴つた青春映画。一躍「伊豆の踊子」の薦役に抜擢された新人、内藤洋子のイメージ・アップを狙つた企画で、前年にデビューした森谷司郎監督が東宝の青春映画路線を支えている。製作の山田順彦は第1回作となる本作で脚本家(小寺朝のペンネーム)デビューも果たしている。

'67(東宝)監森谷司郎小寺朝、井手俊郎山田一夫、村木忍佐藤勝黒岩義民内藤洋子、黒澤年男、十朱幸代、村松英子、小山宗徳、江原達也、三宅邦子、中村伸郎、春川ますみ、松永てるほ、沢美奈、高橋厚子

A-29 8/30(木)3:00pm 9/29(土)1:00pm 10/23(火)6:30pm

なみだ川(79分・35mm・カラー)

山本周五郎の「おたふく物語」を依田義賢がシナリオ化し、三隅研次が監督した好篇。江戸日本橋、はせがわ町に、おじとおたかという姉妹が病床の父を支えながらつまし暮らしていた。おたかの結婚話を進めるために、おじがついた一つの嘘が思ひぬ波紋を呼んで、対照的な性格の姉妹と周囲の人情がきめ細やかに描かれている。

'67(大映京都)監三隅研次山本周五郎依田義賢浦地志内藤昭小杉太一郎谷口登司夫藤村志保、若柳菊、細川俊之、戸浦六宏、藤原釜足、安部徹、玉川良一、塙崎純男、春木泰男、水原浩一、町田博子

A-30 8/30(木)6:30pm 9/30(日)1:00pm 10/24(水)3:00pm

囁きのジョー(91分・35mm・白黒)

スチル・カメラマン斎藤耕一が、私財を注ぎ込んで独立プロを興したデビュー作。脚本・撮影・音楽も担当し、オールロケ、即興演出で当時の風俗描写に挑んだ。グラジカル行きを夢見る虚無的な殺し屋に中山仁を充てたほか、ジャズ好きの監督らしく、バンドマンに世良謙、渡辺貞夫の著名ミュージシャンを配している。

'67(斎藤プロ)監脚斎藤耕一安田耕宜世良謙足立律中山仁、麻生れい子、信欣三、金内吉男、富士真奈美、西村晃、笠井紀美子、松川勉、高島稔、杉まり子、森あづ子、江幡高志、栗田八郎、渡辺貞夫

A-31 8/31(金)3:00pm 9/29(土)4:00pm 10/24(水)6:30pm

ゴー！ゴー！若大将(89分・35mm・カラー)

「レッツゴー！若大将」(67)から「ブラー！若大将」(70)まで4年連続で正月第1週に封切られるなど、抜群の人気を誇った「若大将」シリーズの第11作。今回の若大将(加山雄三)は陸上選手で、恋とスポーツの両方に勝利するクライマックスの舞台は正月らしく大学対抗駅伝に設定されている。

'67(東宝)=宝塚映画監岩内克己脚田波靖男監斎藤孝雄
原松山崇監瀬健次郎脚小川信夫監加山雄三、星由里子、田中邦衛、浜木綿子、有島一郎、江原達也、飯田蝶子、曾我廻家五郎八、中真千子、北竜二、木崎国嘉

A-32 8/31(金)6:30pm 9/30(日)4:00pm 10/23(火)3:00pm

腹貸し女(70分・35mm・パートカラー)

『性』と『政治』を武器に、五社体制の外側から日本映画に掻きぶりをかけた若松プロダクション。子孫を残そうと人工受精を企む権力者と、その標的となつた姉妹との確執を描くこの作品では、早川義夫率いる伝説のグループ「ジャックス」が音楽と出演をこなし、日本ボップス史においても貴重なドキュメントとなっている。

'68(若松プロ)監若松孝二脚出口出脚伊東英男監ジャックス脚門麻実、吉澤健、伊地知幸子、津崎公平

A-33 9/1(土)1:00pm 9/25(火)3:00pm 10/25(木)6:30pm

ひとり狼(83分・35mm・カラー)

腕っ節も強く度胸もあるが、どこか謎めいた影のある渡世人、人斬り伊三蔵。旅暮らしを続ける彼には、三州に心を残した女がいた。苦い思い出でもある、その女の暮らしを見とけようとしたのだが……。池広一夫監督がスタイリッシュな映像で描き、市川雷蔵がクールに演じてみせた股旅ものの名作。大映京都撮影所の技術陣の力量も見逃せない。

'68(大映京都)監池広一夫脚村上元三脚直居鉄哉監今井ひろし、美田誠一監渡辺岳夫脚沼尾完二脚市川雷蔵、小川真由美、長門勇、長谷川明男、岩崎加根子、小池朝雄、浜村純、内田朝雄、丹阿弥谷津子、伊達三郎、新田昌玄

A-34 9/1(土)4:00pm 9/26(水)3:00pm 10/26(金)6:30pm

大幹部 無頼(97分・35mm・カラー)

全部で5作つくられた渡哲也主演の「無頼」シリーズの第2作にあたり、シリーズのなかでも屈指の作品と評されている。肉体をぶつけあう激しいアクションは、従来の裕次郎・旭のそれとは質を異にしており、日活ニューアクションと称された。堅気とやぐさの境界を際立たせる小沢啓一監督の演出はラストのパレー・コートの場面に集約されている。

'68(日活)監小沢啓一脚藤田五郎脚池上金男、久保田圭司監高村倉太郎脚木村威夫、川原資三監伊部晴美脚正則脚渡哲也、松原智恵子、二谷英明、松尾嘉代、内田良平、芦川いづみ、真屋順子、岡崎二朗、田中邦衛

A-35 9/2(日)1:00pm 9/25(火)6:30pm 10/26(金)3:00pm

初恋・地獄篇(107分・35mm・パートカラー)

寺山修司(脚本)とのコラボレーションによる羽仁進作品。彫金師見習いの少年シユンとヌードモデルの少女ナナミとの密やかな初恋の物語。プロの役者を使わず、ドキュメンタリーの手法を生かした前衛的なスタイルは、挿入される8ミリ映画の実験的色彩表現とも相俟つて、若い二人の記憶と性と孤独を痛切に描き出す。キネマ旬報ベストテン6位。

'68(羽仁プロ=日本アート・シアター・ギルド)監脚羽仁進脚寺山修司脚奥村祐治監高橋章夫、石井くに子、宮戸美佐子、安田哲男、福田和子、湯浅実、額村キミ子、浅野春男、スージー・トランブル、阿知波信介、前田涼子

A-36 9/2(日)4:00pm 9/26(水)6:30pm 10/25(木)3:00pm

燃えつきた地図 [THE MAN WITHOUT A MAP](115分・35mm・カラー)

「地図を焼き捨て」蒸発した男を依頼されて探す男が、都会といふ名の迷宮に入り込んで自らも失踪する。「おとしづ」、「砂の女」「他人の顔」と続いた安部公房(脚本)=勅使河原宏(監督)コンビの第4作で、初のカラー作品。主演は勝新太郎で、勝プロとしては「座頭市牢破り」に次ぐ第2作。渥美清から吉田日出子まで配役の妙も楽しめる。ベストテン第8位。

'68(勝プロ)監勅使河原宏脚安部公房脚上原明監野重雄監高橋徹脚静達治脚勝新太郎、市原悦子、渥美清、中村玉緒、大川修、信鉢三、長山藍子、吉田日出子、田中春男、酒井修、小松方正、笠原草原二郎、笠原玲子

A-37 9/4(火)3:00pm 10/4(木)6:30pm 11/3(土・祝)1:00pm

連合艦隊指令長官 山本五十六

(130分・35mm・カラー)

山本五十六の生き様を、太平洋戦争前夜から真珠湾攻撃、ミッドウェイ海戦、ガダルカナル撤退を経て、悲劇的な機上の戦死まで綴つた歴史戦争スペクタクル。三船敏郎は、開戦に反対したこの「軍神」の朴訥な人情家の側面をよく表現している。前年の「日本のいちばん長い日」に続く東宝「八・一五シリーズ」第2弾。

'68(東宝)監丸山誠治脚須崎勝弥脚山田一夫監北猛夫脚佐藤勝脚藤井良平脚内谷英二脚仲代達矢脚三船敏郎、松本幸四郎、森雅之、柳永二郎、宮口精二、藤田進、佐藤允、清水將夫、加山雄三、黒沢元男、加東大介

A-38 9/4(火)6:30pm 10/5(水)3:00pm 11/4(日)4:00pm

白昼堂々(81分・35mm・カラー)

スリ・万引き集団の鮮やかな手口、固い結束、恋愛や友情などを、渥美清、藤岡琢也、フランキー堺ら芸達者な喜劇人に演じさせた野村芳太郎脚色・監督による笑いと涙の佳作(原作は結城昌治の新聞連載)。倍賞千恵子が美人スリを演じて新鮮なほか、有島一郎と高橋とよ演じる刑事夫妻もほのぼのとしたおかしみをにじませて印象に残る。

'68(松竹)監野村芳太郎脚結城昌治脚吉田剛脚川又昂脚梅田千代夫脚林光編浜村義康監渥美清、倍賞千恵子、藤岡琢也、大貫泰子、三原葉子、有島一郎、高橋とよ、生田悦子、桜京美、田中邦衛、佐藤蛾次郎、フランキー堺

A-39 9/5(水)3:00pm 10/5(木)6:30pm 11/3(土・祝)4:00pm

不良番長(89分・35mm・カラー)

梅宮辰夫を主演に、72年まで全16作が作られた「不良番長」シリーズの記念すべき第1作。梅宮演じる神坂弘に率いられた不良グループが、新宿を根城に悪事の限りを尽しながら、次第に大きな暴力団組織に戦いを挑んでいく。本作で劇映画デビューをした野田幸男は、若者の「不良性感度」をよく心得た若々しい演出でヒットに結びつけた。

'68(東映東京)監野田幸男脚松本功、山本英明監山沢義一監藤田博脚八木正生脚田中修脚梅宮辰夫、谷隼人、克美しげる、大原麗子、夏珠美、丹波哲郎、渡辺文雄、南原宏治、石山健二郎、藤村有弘、左とん平、沢たまき

A-40 9/5(水)6:30pm 10/4(木)2:30pm 11/4(日)12:00pm

神々の深き欲望(174分・35mm・カラー)

原始信仰に生きる南の孤島を舞台に、ねじ伏せるようなタッチで日本人の共同体意識を掘り起こそうとした今村イズムの集大成。助演の嵐寛寿郎をして「ほんまの地獄」と言わしめた南大東島での苛酷な長期ロケを通じて、監督の想念の中に生まれた独自の「沖縄」が創り出された。また、「野性」を体現する沖山秀子の登場も壁破りなものであった。

'68(今村プロ)監今村昌平脚長谷部慶次脚柄沢正夫脚大村武脚黛敏郎脚丹治睦夫脚三國連太郎、沖山秀子、嵐寛寿郎、河原崎長一郎、北村和夫、松井康子、加藤嘉、小松方正、細川ちか子、扇千景、浜村純、殿山泰司

A-41 9/6(木)3:00pm 10/6(土)1:00pm 10/30(火)6:30pm

博徒列伝(98分・35mm・カラー)

東映任侠映画のスター、鶴田浩二、高倉健、若山富三郎、藤純子たちが一同に会するオールスター作品=「列伝」シリーズの一本。本作では鶴田浩二が主演、高倉健が客演にまわり、藤純子が芸者役で色を添えている。小沢茂弘監督は時代劇、任侠映画、現代劇とジャンルを問わずスター本位の娛樂映画を確かな力量で作りつけた職人監督である。

'68(東映京都)監小沢茂弘脚笠原和夫脚鈴木重平脚井川徳道脚渡辺岳夫脚堀池幸三脚鶴田浩二、若山富三郎、藤純子、高倉健、北島三郎、待田京介、菅原文太、河津清三郎、大木実、天津敏、北村英三、名和宏、橋ますみ

A-42 9/6(木)6:30pm 10/7(日)1:00pm 10/31(水)3:00pm

俺たちの荒野(91分・35mm・カラー)

内藤洋子主演の「年ごろ」(68)で監督デビューした出目昌伸の第2作。黒澤組出身の監督としては異色の、青春ものや女性ものにその才を發揮した同監督であつたが、この作品でも、二人の青年と一人の少女をめぐる友情と恋愛、そして青春の夢と挫折が端々しく描かれている。男同志の恋愛感情にも似た人間関係など、この作家の資質が十二分に示されている。

'69(東宝映画)監出目昌伸脚中井正脚重森孝子脚中井朝一脚竹中和雄脚真鍋理一郎脚武田うめ脚黒沢元男、酒井和歌子、東山敬司、赤座美代子、原知佐子、望月敦子

A-43 9/7(金)3:00pm 10/6(土)4:00pm 10/31(水)6:30pm

日本女侠伝 侠客芸者

(99分・35mm・カラー)

「緋牡丹博徒」の人気にあやかった新シリーズ第1作で、藤純子は男まさりの馬賊芸者に扮する。血みどろの乱闘シーンでは高倉健がヒロインを助けて死に花を添え、全5作のうち3作を担当することになる山下耕作が独特的の悲喜を表現した。この年の藤は4作で主演、6作で助演する活躍ぶり。

'69(東映京都)監山下耕作脚野上龍雄脚鈴木重平脚雨森義允脚木下忠司脚宮本信太郎脚藤純子、高倉健、若山富三郎、桜町弘子、三島ゆり子、藤山寛美、金子信雄、時美沙、原良子、大里ひろ子、柳浩子、正司花江、利根はる恵

A-44 9/7(金)6:30pm 10/7(日)4:00pm 10/30(火)3:00pm

いそぎんちやく(83分・35mm・白黒)

肉体派女優、渥美マリの主演デビュー作。魅惑的な肢体を武器に、男たちを徹底的に利用しながら岡太く生きる女性像を示し、当時の男性観客に強いインパクトを与えた。その後の「夜のいそぎんちやく」や「でんきくらげ」(ともに70)等を含めて「軟体動物」シリーズと呼ばれたが、この路線も末期大映の苦肉の策であった。

'69(大映東京)監弓削太郎脚石松愛弘脚渡辺公夫脚後藤岱二郎脚池野成脚糸井敬男脚渥美マリ、高原駿雄、大辻伺郎、牟田悌三、目黒幸子、加藤嘉、田中三津子、早川雄三、平泉征、関千恵子、花布辰男、中条静夫

A-45 9/8(土)1:00pm 10/2(火)3:00pm 11/1(木)6:30pm

私が棄てた女(116分・35mm・パートカラー)

遠藤周作の同名原作を映画化した浦山桐郎監督、渾身の第3作。政治運動に挫折して、今は良家の娘(浅丘ルリ子)との愛のない結婚を選ぼうとしている男(河原崎長一郎)の前に、かつて自分が“棄てた女”ミツが現れる……。新人小林トシ江(当時はトシエ)は、製作当初の題名“可愛い女”を地でいくように熱演している。ベストテン第2位。

'69(日活)監浦山桐郎脚遠藤周作脚山内久脚安藤庄平脚横尾嘉良、深民浩脚黛敏郎脚丹治睦夫脚河原崎長一郎、浅丘ルリ子、小林トシエ、小沢昭一、加藤武、岸輝子、辰巳柳太郎、加藤治子、夏海千佳子、佐野浅夫、露口茂

A-46 9/8(土)4:00pm 10/3(水)3:00pm 11/2(金)6:30pm

日本暗殺秘録(142分・35mm・カラー)

「やくざ映画全盛のさなか、こんな〈危険〉な企画がどうして生まれたのか、いまもって不思議」(笠原和夫)な異色のオールスター大作。血盟団事件と二・二六事件を主軸に、日本近代100年のテロリストたちをオムニバス形式で描く。衝撃の冒頭シーンから息もつかせぬ怒涛の描写で時代の情念をすくい上げる。

'69(東映京都)監中島寅夫脚鈴木正脚笠原和夫脚吉田貞次脚鈴木孝俊脚富田勲脚神田忠雄脚片岡千恵藏、千葉真一、田宮二郎、藤純子、若山富三郎、高倉健、鶴田浩二、菅原文太、吉田輝雄、待田京介、桜町弘子

A-47 9/9(日)1:00pm 10/2(火)6:30pm 11/2(金)3:00pm

かげろう(103分・35mm・白黒)

尾道の海に浮かんだ女の死体。このバーのマダムの殺人事件を担当した刑事が捜査を開始する。20年前にある島で起きた殺人事件にその原因があると判明、複雑な人間関係と女の復讐劇があぶり出される。そして、この一連の事情が女のかつて棄てた息子に対する強い愛情につながっていた、という結末がミステリアスなタッチで描かれている。

'69(近代映画協会)監脚新藤兼人脚関谷功脚黒田清己脚井川徳道脚林光編丹治光代脚乙羽信子、戸浦六宏、伊丹十三、殿山泰司、富山真沙子、宇野重吉、小沢栄太郎、吉沢健、明石勤、芦田鉄雄、小川吉信、草野大悟、菅井一郎

A-48 9/9(日)4:00pm 10/3(水)6:30pm 11/1(木)3:00pm

緋牡丹博徒 お竜參上

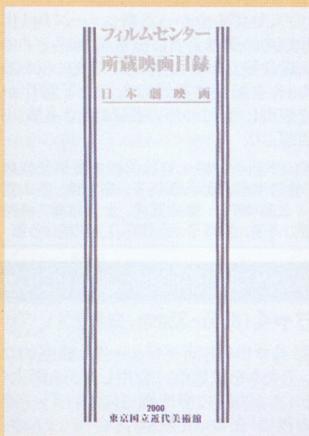
(100分・35mm・カラー)

同シリーズ「花札勝負」(69)の後日譚で、お竜(藤純子)はかつて関わった女博徒の遺児とその恋人のために母親的な役回りを演じる。お竜が青山(菅原文太)に蜜柑を手渡す雪の戸戸橋の場面は、井川徳道によるセッティングの様式美と果物を活かした叙情的な演出がかみ合った名場面として名高い。

'70(東映京都)監脚加藤泰脚鈴木則文脚赤塚滋脚井川徳道脚斎藤一郎脚宮本信太郎脚藤純子、菅原文太、若山富三郎、安部徹、天津敏、嵐寛寿郎、山城新伍、長谷川明男、夏珠美、山岸映子、近藤洋介、沼田曜一、沢淑子

好評発売中!

* 大ホール受付(2階)にてお買い求めください。郵送ご希望の方は、フィルムセンター TEL 03(3561)0823までお問い合わせください。



NEW! 東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵目録 日本劇映画 2000

フィルムセンターが所蔵する日本劇映画4,325本(3,153作品)のカタロギング情報を網羅した映画研究者必携のカタログ。タイトル、主要スタッフ・キャスト、製作会社、封切年月日、色彩・音響の有無、画面比率といった基本データに加えて、所蔵フィルムの形状、世代、フィート数をはじめとするNFCならではのアーカイバル・データも採録しているのが特長。1986年以来の改訂版で、多くの新収蔵作品を掲載(A4判、468頁、定価2,800円)。



日本劇映画 2000 129



「ハワード・ホークス再考！」講演集

特集「ハリウッド伝説：ハワード・ホークス映画祭」の関連企画として昨年1月に行われた国際映画シンポジウムでの講演の活字化。講師はジェフリー＝ノエル・スミス、アン・フリードバーグ、ピーター・ウォーレン、蓮實重彦の各氏(NFCニュースレター別冊、A4判、45頁、定価950円)。

「ジャン・ルノワール芸術の魅力と秘密」講演集

特集「ジャン・ルノワール、映画のすべて。」の関連企画として1996年12月に行われた国際映画シンポジウムでの講演の活字化。講師はジャン・ドゥーキュ、ギ・カヴァニヤック、アラン・ルノワール、ジャネット・バーグストロム、蓮實重彦の各氏(NFCニュースレター別冊、A4判、45頁、定価950円)。

展示室

1930年代日本の印刷デザイン 一大衆社会における伝達

Japanese Posters and Handbills in the 1930s: Communication in Mass Society

8月14日㈭-11月4日㈰

1930年代の日本は、モダンな都市文化が新興する一方で、労働争議や農民運動が激化し、さらに戦争の鬱音が近づいてくる不安な時代でもありました。そんな光と影の交錯した1930年代が、いかにもヴィジュアル化されてきたかを、当時のポスター、ビラなど約110点によって紹介します。

●上記展覧会の詳細につきましては、当該のチラシをご覧ください。

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつける国際団体です。



図書室カレンダー

赤字は休室日

8月

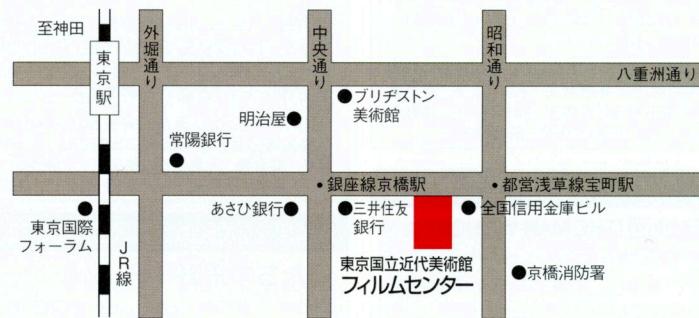
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2			1	2
					8	9
				10	11	12
				13	14	
				15	16	17
				18	19	20
				21	22	23
				24	25	26
				27	28	29
				30	31	

10月

月	火	水	木	金	土	日
				6	7	
				8	9	10
				11	12	13
				14	15	16
				17	18	19
				20	21	22
				23	24	25
				26	27	28
				29	30	31



フィルムセンター TEL 03-3561-0823 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

當館地下鉄銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
當館地下鉄有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル 03-3272-8600 03-5777-8600
東京国立近代美術館ホームページ: <http://www.momat.go.jp/>

表紙: 紺牡丹博徒 お竜参上

2001
8-10
大ホール

日本映画の発見VI: 1960年代(2)

Rediscovering Our National Film Heritage: 1960s - Part 2

月	火	水	木	金	土	日
8月	13 A-1 昭和残侠伝 (90分) 3:00pm	A-3 日本列島 (115分) 3:00pm	A-5 刺青一代 (87分) 3:00pm	A-7 大怪獣 ガメラ (79分) 3:00pm	A-9 刺青 (86分) 1:00pm	A-11 とべない沈黙 (100分) 1:00pm
	A-2 色ごと師春団治 (89分) 6:30pm	A-4 恐山の女 (98分) 6:30pm	A-6 水で書かれた物語 (120分) 6:30pm	A-8 関東果し状 (90分) 6:30pm	A-10 小判鮫 お役者仁義 (101分) 4:00pm	A-12 人類学入門 (128分) 4:00pm
	A-13 大魔神 (84分) 3:00pm	A-15 白昼の通り魔 (99分) 3:00pm	A-17 私は泣かない (91分) 3:00pm	A-19 網走番外地 大雪原の対決 (90分) 3:00pm	A-21 愛の渴き (99分) 1:00pm	A-23 クレージー黄金作戦 (157分) 12:00pm
	A-14 紀ノ川 (166分) 6:30pm	A-16 あこがれ (85分) 6:30pm	A-18 裏切りの季節 (77分) 6:30pm	A-20 殺人狂時代 (99分) 6:30pm	A-22 愛の讃歌 (94分) 4:00pm	A-24 喜劇 急行列車 (90分) 4:00pm
	A-25 殺しの烙印 (91分) 3:00pm	A-27 あかね雲 (107分) 3:00pm	A-29 なみだ川 (79分) 3:00pm	A-31 ゴー! ゴー! 若大将 (89分) 3:00pm	A-33 ひとり狼 (83分) 1:00pm	A-35 初恋・地獄篇 (107分) 1:00pm
	A-26 日本暗黒史 血の抗争 (90分) 6:30pm	A-28 育ちざかり (88分) 6:30pm	A-30 嘘きのジョー (91分) 6:30pm	A-32 腹貸し女 (70分) 6:30pm	A-34 大幹部 無頼 (97分) 4:00pm	A-36 燃えつきた地図 (115分) 4:00pm
	A-37 連合艦隊指令長官 山本五十六 (130分) 3:00pm	A-39 不良番長 (89分) 3:00pm	A-41 博徒列伝 (98分) 3:00pm	A-43 日本女侠伝 侠客芸者 (99分) 3:00pm	A-45 私が棄てた女 (116分) 1:00pm	A-47 かけろう (103分) 1:00pm
	A-38 白昼堂々 (81分) 6:30pm	A-40 神々の深き欲望 (174分) 6:30pm	A-42 僕たちの荒野 (91分) 6:30pm	A-44 いそぎんちゃん (83分) 6:30pm	A-46 日本暗殺秘録 (142分) 4:00pm	A-48 繋牡丹博徒 お童参上 (100分) 4:00pm
	A-9 刺青 (86分) 3:00pm	A-10 小判鮫 お役者仁義 (101分) 3:00pm	A-4 恐山の女 (98分) 3:00pm	A-2 色ごと師春団治 (89分) 3:00pm	A-5 刺青一代 (87分) 1:00pm	A-6 水で書かれた物語 (120分) 1:00pm
	A-11 とべない沈黙 (100分) 6:30pm	A-12 人類学入門 (128分) 6:30pm	A-1 昭和残侠伝 (90分) 6:30pm	A-3 日本列島 (115分) 6:30pm	A-7 大怪獣 ガメラ (79分) 4:00pm	A-8 関東果し状 (90分) 4:00pm
9月	A-21 愛の渴き (99分) 3:00pm	A-22 愛の讃歌 (94分) 3:00pm	A-16 あこがれ (85分) 3:00pm	A-14 紀ノ川 (166分) 3:00pm	A-17 私は泣かない (91分) 1:00pm	A-18 裏切りの季節 (77分) 1:00pm
	A-23 クレージー黄金作戦 (157分) 6:30pm	A-24 喜劇 急行列車 (90分) 6:30pm	A-13 大魔神 (84分) 6:30pm	A-15 白昼の通り魔 (84分) 6:30pm	A-19 網走番外地 大雪原の対決 (90分) 6:30pm	A-20 殺人狂時代 (99分) 4:00pm
	A-33 ひとり狼 (83分) 3:00pm	A-34 大幹部 無頼 (97分) 3:00pm	A-28 育ちざかり (88分) 3:00pm	A-26 日本暗黒史 血の抗争 (90分) 3:00pm	A-29 なみだ川 (79分) 1:00pm	A-30 嘘きのジョー (91分) 1:00pm
	A-35 初恋・地獄篇 (107分) 6:30pm	A-36 燃えつきた地図 (115分) 6:30pm	A-25 殺しの烙印 (91分) 6:30pm	A-27 あかね雲 (107分) 6:30pm	A-31 ゴー! ゴー! 若大将 (89分) 4:00pm	A-32 腹貸し女 (70分) 4:00pm
	A-45 私が棄てた女 (116分) 3:00pm	A-46 日本暗殺秘録 (142分) 3:00pm	A-40 神々の深き欲望 (174分) 2:30pm	A-38 白昼堂々 (81分) 3:00pm	A-41 博徒列伝 (98分) 1:00pm	A-42 僕たちの荒野 (91分) 1:00pm
	A-47 かけろう (103分) 6:30pm	A-48 繁牡丹博徒 お童参上 (100分) 6:30pm	A-37 連合艦隊指令長官 山本五十六 (130分) 6:30pm	A-39 不良番長 (89分) 6:30pm	A-43 日本女侠伝 侠客芸者 (99分) 4:00pm	A-44 いそぎんちゃん (83分) 4:00pm
	A-8 関東果し状 (90分) 3:00pm	A-6 水で書かれた物語 (120分) 3:00pm	A-12 人類学入門 (128分) 3:00pm	A-11 とべない沈黙 (100分) 3:00pm	A-1昭和残侠伝 (90分) 1:00pm	A-2 色ごと師春団治 (89分) 1:00pm
	A-5 刺青一代 (87分) 6:30pm	A-7 大怪獣 ガメラ (79分) 6:30pm	A-9 刺青 (86分) 6:30pm	A-10 小判鮫 お役者仁義 (101分) 6:30pm	A-3 日本列島 (115分) 4:00pm	A-4 恐山の女 (98分) 4:00pm
	A-20 殺人狂時代 (99分) 3:00pm	A-18 裏切りの季節 (77分) 3:00pm	A-24 喜劇 急行列車 (90分) 3:00pm	A-23 クレージー黄金作戦 (157分) 3:00pm	A-13 大魔神 (84分) 1:00pm	A-14 紀ノ川 (166分) 12:00pm
	A-17 私は泣かない (91分) 6:30pm	A-19 網走番外地 大雪原の対決 (90分) 6:30pm	A-21 愛の渴き (99分) 6:30pm	A-22 愛の讃歌 (94分) 6:30pm	A-15 白昼の通り魔 (94分) 4:00pm	A-16 あこがれ (85分) 4:00pm
10月	A-32 腹貸し女 (70分) 3:00pm	A-30 嘘きのジョー (91分) 3:00pm	A-36 燃えつきた地図 (115分) 3:00pm	A-35 初恋・地獄篇 (107分) 3:00pm	A-25 殺しの烙印 (91分) 1:00pm	A-26 日本暗黒史 血の抗争 (90分) 1:00pm
	A-29 なみだ川 (79分) 6:30pm	A-31 ゴー! ゴー! 若大将 (89分) 6:30pm	A-33 ひとり狼 (83分) 6:30pm	A-34 大幹部 無頼 (83分) 6:30pm	A-27 あかね雲 (107分) 4:00pm	A-28 育ちざかり (88分) 4:00pm
	A-44 いそぎんちゃん (83分) 3:00pm	A-42 僕たちの荒野 (91分) 3:00pm	A-48 繁牡丹博徒 お童参上 (100分) 3:00pm	A-47 かけろう (103分) 3:00pm	A-37 連合艦隊指令長官 山本五十六 (130分) 1:00pm	A-40 神々の深き欲望 (174分) 12:00pm
	A-41 博徒列伝 (98分) 6:30pm	A-43 日本女侠伝 侠客芸者 (99分) 6:30pm	A-45 私が棄てた女 (116分) 6:30pm	A-46 日本暗殺秘録 (142分) 6:30pm	A-39 不良番長 (89分) 4:00pm	A-38 白昼堂々 (81分) 4:00pm

■作品により開映時間が異なりますのでご注意ください。



なみだ川



嘘きのジョー



腹貸し女